

春秋・戦国・秦漢時代の都市の規模と分布

江 村 治 樹

目 次

- 1 はじめに
- 2 表の資料と凡例
- 3 春秋時代の都市の規模と分布
- 4 戦国時代の都市の規模と分布
- 5 秦漢時代の都市の規模と分布
- 6 むすび
- 表1 西周春秋都市遺跡表
- 表2 戦国都市遺跡表
- 表3 秦漢都市遺跡表

1 はじめに

中国古代において、一般に、戦国時代にとりわけ都市が発達したとされている⁽¹⁾。はたして、それは歴史的事実として間違いないのであろうか。また、戦国時代に発達したとされる都市の性格はどのようなものであり、それはどのような歴史的意義を有しているのであろうか。このような問に対して、考古学的に調査された都市遺跡の規模と分布に関する検討は、より客観的な解明の糸口を与えてくれるものと考えられる。とくに、都市の分布の傾向を明らかにするには、都市遺跡による検討が最も有効と考えられる。

筆者は、これまで以上の観点から考古学の報告書、論文に見える都市遺跡の資料の整理を行ってきた。まず、1986年には、「戦国三晋都市の性格」⁽²⁾において、戦国時代の三晋地域の都市遺跡資料について整理を行い、「三晋城址表」と「三晋城址分布図」を作成した。しかし、この作業は地域的にも限定され、使用できた資料も限られたものであった。1990年に公表した「春秋・戦国・秦漢時代の都市の構造と住民の性格」⁽³⁾においては、都市遺跡資料の調査対象を全中国の地域に及ぼし、時間的にも対象を戦国時代の前後の時代に広げた。そこでは、1「西周・春秋都市遺跡表」、2「戦国都市遺跡表」、3「秦・漢都市遺跡表」を作成し、それぞれの表にもとづく

分布図も作成した。

しかし、1990年の作業からすでに7年を経過し、都市遺跡関係の資料も飛躍的に増加し、増補の必要が生じてきた。とくに、国家文物局主編の『中国文物地図集』の刊行の影響は大きく、「河南分冊」⁽⁴⁾の出版によって河南省の都市遺跡に関してはより正確な情報が多数提供されることになった。また、すでに公表されていた個別の都市遺跡の調査資料に関しても、より詳細な報告が出されるようになり、いくつかの都市遺跡に関しては資料の修正を施す必要が出てきている。本稿は、以上の理由により、これまで整理を行ってきた都市遺跡資料に対して増補、修正を行うことを主要な目的とする。本稿に附載した表1「西周春秋都市遺跡表」、表2「戦国都市遺跡表」、表3「秦漢都市遺跡表」がその増補、修正である。そして、これらの表にもとづいて戦国時代の都市の規模と分布に関して再検討を加え、この時代の都市の性格と歴史的意義について理解を深めることをめざす。

なお、加えて、筆者は最近、「戦国時代における都市の発達と秦漢官僚制の形成」⁽⁵⁾において、戦国時代の都市の性格に関して再検討を行ったが、紙数の関係からそこでは都市遺跡に関する最新の情報の出所を割愛せざるを得なかった。したがって、本稿は、上掲の拙稿に対する補論の意味も有していることを付け加えておきたい。

2 表の資料と凡例

表の「出典」の欄に表示した資料とその略号に関しては、本文末尾の「都市遺跡調査書目ならびに略号一欄」を参照されたい。『文物』、『考古』など基本的な考古学関係の資料は網羅しているが、入手不可能で未見の資料がまだいくつか存在すると考える。また、入手可能でも、未見の資料がいくつかある。『四川文物』、『文物天地』（中国文物研究所）、『文物春秋』（河北省文物局）、『文物季刊』（山西省文物局）、『文物研究』（安徽省文物考古研究所）や、ある号以後の『東南文化』（南京博物院）、『北方文物』（黒竜江省文物管理委員会）、『内蒙古文物考古』など周辺地域の考古学関係の雑誌である。これらの雑誌については、追って資料を整理し、表を増補、修正する必要がある。したがって、本稿の都市遺跡表は現時点でも増補、修正が必要なものであることをことわっておきたい。

次に、表の凡例について述べる。

(1)「城址名」の欄の遺跡の名称は、同じ行の「出典」欄に挙げた資料に用いられた名称を使用し、別の名称がある場合は（ ）で示した。この場合も同じ行の「出典」欄の資料がもとづいた資料である。なお、地理的に近い位置にあるが、名称が異なる遺跡については、同一かどうかからない場合は別の遺跡としているが、新資料で判断できる場合は訂正した。

(2)「所在地」の欄の右は遺跡が所在する現在の市名、県名を示す。市名、県名でもとの資料のものの変更があった場合は、できるだけ新しい名称に変えた。

(3)「考古学的年代」の欄の遺跡の時代比定は基本的に「出典」欄に挙げた資料の見解に従った。

報告書に時代比定がされていない場合は、採集されたり出土した遺物の年代にもとづいて筆者が判断した。しかし、遺跡が長期にわたって使用されている場合、規模のわかる現存の遺跡がどの時代のものか決定しがたい場合がある。西周時代から秦漢時代まで長期にわたって使用されている場合は勿論であるが、春秋時代から戦国時代までの場合、戦国時代から秦漢時代の場合など、どちらの時代の遺跡か判断できない場合があり、どの時代の表に入れるべきか迷うことがある。この場合も、基本的に報告書の見解に従ったが、発見された遺物の状況から筆者が判断した場合もある。このような問題が起るのは、多くの遺跡で城壁や城内の発掘調査が十分行われていないためであり、現状ではいたしかたないことである。三種の表への各遺跡の時代別分類には、隣接する時代の間である程度動く可能性がある。なお、同一遺跡で時代による拡大、縮小が判明している場合は、別々の時代の表に分載した。

(4)「規模」の欄の東西は城壁の東西の長さ、南北は南北の長さを示す。数字の後の(北)(西)などは、北側の城壁、西側の城壁を示す。2700(西)とは西城壁の長さが2700mということである。また、数字を()でくくったものは推定の長さ、210-など数字の後ろに-を付したものは数字が城壁の残長で全部の長さでないことを示す。また、報告書の中には個々の方位の城壁の長さを示さず、都市を囲う城壁の長さを「周長」として示す場合や、城壁内の面積を示す場合があり、表には報告書の数字をそのまま記した。

都市遺跡の規模を現時点における資料で比較する場合、多くの問題が存在する。城壁の平面的形態を地図によって示した調査報告書は極めて限られている。一般に、遺跡の規模は基本的に東西、南北の城壁の長さによって記されることが多く、「周長」しか示されない場合もかなりある。前者の場合、長方形や正方形の城壁なら問題はないが、城壁が屈曲している場合、城壁の長さに比べて都市の規模は小さくなる。後者については、同一「周長」でも長方形か正方形かによって規模(面積)の差が出てくる。面積で規模を比較するのが最も正確であるが、報告書に面積のみ示される場合は城壁の長さすら不明な場合が一般的である。ともかく、大部分の報告書に示されている城壁の長さだけでは正確な遺跡の規模は明らかにしがたい。

したがって、本稿の「戦国都市遺跡分布図」や、以下の章で都市遺跡の城壁の一辺の長さによって規模の比較を行ったのはあくまで便宜的な方法に過ぎない。そこでは、東西、南北の城壁の長さが判明する場合は、最も長い城壁を比較の対象とした。したがって、城壁が屈曲している場合や、長方形の遺跡は過大に評価することになる。ただし、一般に長方形の遺跡が多いことを考えれば、このグループ間の比較はある程度妥当性を持っているのではないかと考えられる。「周長」や面積のみわかる場合は、すべて正方形の遺跡と仮定して城壁の一辺の長さを割り出した。この場合は、実際の規模よりは過小評価することになる。あるいは長方形モデルを設定した方がよかったかもしれないが、「周長」や面積での表示は個々の城壁の長さを示す場合より計測が不正確とみなされるので、そこまで厳密さは必要ないと考えた。ともかく、城壁の一辺の長さによる規模の比較は、資料の限界性に規定された一つの大まかな比較の事例に過ぎないことを断わっておき

たい。

(5)「城址内及び近辺の遺跡，出土遺物」の欄は報告書，論文の内容をかなり大まかにまとめた概要である。城壁の状況についてはやや詳しく記したが，遺物に関しては文様，器種などの記述はほとんど省略した。詳しくは「出典」欄に記した資料に当たっていただきたい。

(6)「地名比定」の欄の，遺跡の時代ごとの地名は基本的に「出典」欄の資料が比定したものであり，筆者独自の地名考証は行っていない。戦国，秦漢の地名は県名である場合がほとんどである。

3 春秋時代の都市の規模と分布

表1「西周春秋都市遺跡表」には，「出典」欄の資料に西周，春秋時代の遺跡とされているものを中心に収めた。遺跡から戦国，秦漢時代の遺物も発見されている場合，西周，春秋時代の遺物が主要と判断されたものを収めた。また，遺物から判断困難なものうち，遺跡が春秋時代以前に国都の所在地であったとみなされるものはこの表に含めた。

表1に挙げた遺跡はあまり多くなく，49例である。このうち，規模のわかるものは約7割の34例である。凡例の基準によって規模を比較してみると，城壁の長さの一边が1km未満のものは26例，1km以上2km未満のものが5例，2km以上の巨大な遺跡が3例となる。全体的に見て，1km未満の遺跡が四分の三以上と多く，規模の大きなものは少ない。

2km以上の規模の大きな遺跡は，017昆陽城，021柏国故城，036婦城遺址の3例である。017昆陽城について，「河南分冊」は春秋末の楚の貴族，沈諸梁が封ぜられた葉邑とする。城外に戦国墓群もあり，この遺跡は春秋時代でも戦国時代に近い時代のものかもしれない。021柏国故城について，「河南分冊」は春秋時代の柏国の国都とする。柏国は『左伝』僖公5年に見える。滅亡の年は不明であるが，楚に滅ぼされたとされ⁽⁶⁾，春秋時代の前期には確かに存在した国である。

036婦城遺址は萊国の国都とされるが，萊国は春秋時代後期（『春秋』襄公6年）に斉に滅ぼされた。考古1991-10によると，遺跡は内城と外城とからなる。内城は盆地の中央北寄りにあり，東西450m，南北780mの□形をしている。城壁と遺物の考古学的調査から，内城の城壁は西周晩期から春秋時代のものでされている。外城は，盆地の周囲の山嶺に沿って築かれていて，約10kmに達する。外城内からは，西周時代から春秋時代にかけての墓や青銅器がかなり発見されている。このような外城は，都市の住民を保護する外郭というよりも，都市の郊外の地域を防御する施設ではないかと考えられる。婦城遺址の都市としての規模は内城を基準とすべきであろう。

『左伝』隠公元年に，鄭の祭仲の言葉として，「都城，百雉を過ぐるは国の害なり」とある。春秋時代初めには，百雉（一边1125m）の城が諸侯の国内の城の大きさの上限とされたのである⁽⁷⁾。逆に，国都はこれより大きかったと言うことになるが，遺跡から見ると一边2kmを越える巨大な国都はまれであったようである。概して，西周時代から春秋時代にかけての都市の規模は，国都も含めてそれほど大きくなく，一般に一边が1km前後かそれ以下であったと考えてよい

のではなかろうか。

都市の分布については、事例が少なくなるとも言えない。譚其驤主編『中国歴史地図集第1冊』の「西周時期」、「春秋時期」の部分によって諸侯の国都の分布図を作ってみると、黄河に沿った地域にやや片寄りが見られるものの、かなり分散的である⁽⁸⁾。諸侯封建の意図から考えても、分散的であるのが当然であろう。諸侯の配置には政治的、軍事的支配の要因が大きかったと考えられる⁽⁹⁾。

4 戦国時代の都市の規模と分布

表2「戦国都市遺跡表」には、「出典」欄の資料に戦国時代の遺跡とされているものを中心に収めた。しかし、秦漢時代の遺物が城内から発見されている場合、遺跡の戦国と秦漢の区別はやはり困難である。とりわけ、前漢前半期は都市が発展しつづけた可能性があり、区別を困難なものとしている。秦の始皇帝は、天下統一とともに全国の都市の城壁を破壊し、都市の商人を強制移住させた。しかし、秦を倒した漢の高祖や高祖を継いだ皇帝たちはそれほど都市に対して抑圧的ではなく、発展を促すような施策すら行っている⁽¹⁰⁾。武帝即位時の漢の財政の豊かさは都市の発展によるものと考えられる。したがって、都市遺跡の時代を、戦国と秦漢で截然と分けるには無理がある場合があると考えるが、一応発見された遺物の年代が戦国時代が主と思われるものはこの表に含めた。

表2を見ると、表1に比べて事例が格段に増加している。表2では全部で201例となり、表1の事例の優に四倍に達している。このうち、規模の判明しているものは150例存在する。凡例の基準で規模を比較すると、城壁の一辺が1km未満のものは65例、1km以上2km未満のものが51例、2km以上が34例となる。1km以上は合計すると85例に達し、規模の判明しているものの半分以上、実に57%にのぼる。戦国時代には、春秋時代に比べて明らかに都市の規模が全体的に大きくなっていることがわかる。

戦国時代の都市の規模について、もう一つ言えることは、極端に巨大な都市が出現していることである。春秋時代には、2kmを越える遺跡はほとんどなかったが、戦国時代になると、3kmを越えるものが現われ、それが20例にも達している。ただし、そのかなりの部分が諸侯の国都であり、強国であればあるほど巨大になっている。

戦国の七雄の国都の遺跡を見ていくと、021禹王城は初期の魏の国都・安邑とされるが、西城壁は4980mもあり、031燕下都は東城、西城をあわせた東西の城壁の長さは9046mに達する。また、趙の都・邯鄲の居住区の遺跡とされる046大北城の南北の城壁は4880m、韓の都・091鄭韓故城の東城、西城を合わせた東西の長さは5000m、齊の都・149臨淄故城の東城壁は5209m、楚の都・160紀南城の南城壁は4202mある。なお、後の楚の都である116陳楚故城（陳郢）は周長15kmで一辺4kmに近く、最後の都である171寿春城故城の南北の城壁の長さ4850mであり、4km近いかあるいはそれを越えている。しかし、戦国前期までの秦の都・180雍城の南城壁は3300mで、

4 kmに達しない。ただし、戦国中期以後の都である182咸陽故城は確実な城壁が発見されておらず、秦については城壁の長さによる比較はできない。以上により、戦国の七雄の国都はほとんど城壁の一辺の長さが4 kmを越えているとすることができる。

その他、一辺が4 kmを越えるものとしては、中山国の都である035霊寿古城、蓼国あるいは潘国の都とされる139蓼国故城址などがある。また、016の侯馬の古城群は戦国時代初めまでの晋の国都・新田とされている。牛村、平望、台神の三城は内城にあたり、その東側に外郭が存在していたと考えられ、遺跡の分布から見て外郭は4 kmを越えていたであろう⁽¹¹⁾。しかし、その他のあまり強国とは言えない国の国都には4 kmを越えるものはなく、国都の規模には、政治的、軍事的な要素が作用していたことが十分考えられる。

しかし、ここで重要なのは、国都以外にも2 kmを越える巨大な遺跡がかなり存在することである。このことは、政治的、軍事的な理由だけからは説明できないのではなかろうか。

戦国時代の都市遺跡の分布に関しては、かなり際立った傾向が見取れる。掲載した「戦国都市遺跡分布図」によると、河南省と山西省南部に遺跡が密集し、しかも規模の大きなものが多い。ただし、ここで問題となるのは資料上の片寄りの問題である。河南省内の遺跡の調査は相当以前から進んでおり、1985年には省内で調査された遺跡を網羅した楊育彬『河南考古』（中州古籍出版社）が刊行され、最近では、上述の『中国文物地図集』の「河南分冊」が出版された。これは、河南省における遺跡調査の成果の決定版ともいえるもので、河南省の周囲の省についてはいまだこのような詳細な調査結果は公表されていない。したがって、河南省においてとくに都市の遺跡が密集しているのは当然と言えるかもしれない。

では、河南省内のみ限定して都市遺跡の分布状況を見ればどのようなようになるであろうか。「戦国都市遺跡分布図」では、河南省の範囲は、北は049防城故城（安陽市）、西は063曲沃故城（陝県）、南は131高洼城址（鄧州市）と136古城村城址（潢川県）、東は111宋国故城（商丘市）と139蓼国故城址（固始県）となる。この範囲で分布を見てみると、やはり河南省の中心部に密集地域が偏在している。そして密集地域内でも南部に行くほど規模は小さくなっている。ところどころ1 kmや2 kmを越える遺跡があるが、それらはほとんど春秋時代に諸侯の国都であったところである。したがって、河南省内だけを見てみても、巨大な都市遺跡が密集している地域には片寄りがあり、それは政治的、軍事的な要因のみでは説明できないのではないかと考えられる。この分布の片寄りには、以前にも述べたように、経済的な要因が存在し、とくに交通路との関係で考えるべきである⁽¹²⁾。

5 秦漢時代の都市の規模と分布

表3「秦漢都市遺跡表」には、「出典」欄の資料に秦漢時代の遺跡とされているものを中心に収めた。前章でも述べたように、前漢前半期の遺跡は戦国時代のものとは区別することは相当困難である。遺跡内から戦国と秦漢の遺物がともに発見されている場合、漢代の遺物が主要とみなさ

れる遺跡はこの表に含めた。

表3によると、事例は253例あり、表2の事例より多くなっている。このうち、規模のわかるものは182例である。ここでも、凡例の基準で規模を比較すると、城壁の一辺が1 km未満のものは130例、1 km以上2 km未満は42例、2 km以上は10例となる。1 km以上のものを合計すると52例となり、これは29%に当たり、戦国時代よりかなり少なくなっている。逆に言えば、1 km未満のものが7割以上を占めていることになり、秦漢時代の都市遺跡は全体的に規模が小さくなっている。これは、遼寧省、内蒙古自治区、甘肅省、青海省など辺境地帯の塞外防衛のための軍事的な城塞遺跡の事例が多くなっているせいではないかとも考えられる。

そこで、ここでも調査のいきとどいている河南省内に限って比較してみたい。表2によると、河南省内で規模のわかる戦国時代の遺跡は79例あり、このうち一辺1 km未満のものは32例、1 km以上2 km未満は33例、2 km以上は14例となる。これに対して表3の秦漢時代の遺跡は91例中、一辺1 km未満は63例、1 km以上2 km未満は24例、2 km以上は4例である。戦国時代では1 km以上のものが47例で6割近くを占めるのに対して、秦漢時代では1 km未満が逆に7割近くも占めている。やはり、秦漢時代になると、都市の規模は全体的に小さくなることは間違いないであろう。

秦漢時代に都市の規模が小さくなることはすでに伊藤道治氏が指摘している⁽³⁾。氏によると、表2の016侯馬古城群中の牛村古城、021禹王城、025古魏城、066東周王城などはみな、遺跡内の遺物の分布状態から見て、戦国時代の末から漢代にかけて縮小されたとしている。秦漢時代は、規模の小さな都市が多いというだけでなく、戦国時代に巨大であった都市も縮小され、全体の規模の縮小がもたらされたと考えられるのである。

次に、一辺2 kmを越える巨大な遺跡について見てみたい。これは、現在のところ10例存在する。もっとも大きなものは、172漢長安城であり、南城壁は6250 m、東城壁は5940 mもある。長安城の現存の城壁は、内城か外郭かの議論があるが⁽⁴⁾、内城であるとするれば極めて巨大な都市であったことになる。しかし、これは漢王朝の首都であることを考えれば巨大さは不思議ではない。この他、一辺が4 kmを越えるものとしては、037漢魏故城、066雒陽故城がある。前者は後漢王朝の首都、後者は前漢の梁国の国都である。残りの事例は2 km代であるが、諸侯国の国都や郡治が目立つ。106宛城址は南郡の郡治、136曲阜漢城は魯国の国都、197右北平郡址は右北平郡の郡治である。また、176長陵邑は漢の高祖の陵邑であり特別のものであろう。ただし、186丹鳳県古城は商県、252雒城は雒陽であり一般の県である。また、082文城故城は県が置かれたかどうかは不明である。周囲に戦国時代の墓が存在することから、戦国時代に発達した都市かもしれない。

秦漢時代にも、確かに一般の県でも巨大なものが存在するが、かなり例外的であったようである。巨大な遺跡に、国都や郡治が目立つことは、秦漢時代の都市の規模には政治的な要因が大きく作用していると考えてよいのではなかろうか。

最後に、遺跡の分布に関して触れておく。分布図は掲載しなかったが、河南省と黄河の屈曲部以北の内モンゴ、それに渭水盆地に遺跡の集中が見られる。しかし、この分布の片寄りにはあまり

意味がない。漢代においては、『漢書』地理志などによって、かなり正確な県＝都市の分布図を作ることができる。譚其驥主編『中国歴史地図集』の「西漢時期」の部分によって県の分布図を作り⁽⁴⁵⁾、それと表3の遺跡を重ね合わせてみると、分布の片寄りは遺跡調査が行われた地域の分布を示しているに過ぎないことがわかる。

そこでやはり、調査のいきとどいている河南省に限って分布の傾向を見ておきたい。遺跡は大體県の分布している地域に分散的に分布していて、戦国時代のような際立った片寄りは示さない。とくに、1 km以上の遺跡は全体に分散的に散らばっている感じである。このような分布傾向は、自然にこのようになったと言うよりは、人為的に配置された感がある。遺跡の分布についても、秦漢時代には政治的な意図が見て取れるのである。

6 むすび

以上、西周、春秋時代から秦漢時代にかけての、都市遺跡の規模と分布の特徴を見てきたが、一定の傾向性がみとめられる。第一は、確かに戦国時代には多くの巨大な都市が発達していることである。そして、第二は、戦国時代の都市の発達には、政治的、軍事的な要因以外の要因が作用していると考えられることである。とくに、河南省中心部の諸侯の国都以外の都市の発達は、政治的、軍事的な要因のみでは説明できないと考えられる。筆者は、ここに第一次的な要因として経済的な要因の大きさを再確認したい。そして、そのような要因は、戦国時代のこの地域の都市の性格を規定していたと考えるが、その点に関しては、本稿の「はじめに」のところで挙げた拙稿を参照されたい。

注

- (1) 日本では、宇都宮清吉「西漢時代の都市」(『漢代社会経済史研究』弘文堂、1955年)、服部克彦『中国古代の都市とその周辺』(ミネルヴァ書房、1966年)、宮崎市定「戦国時代の都市」(『アジア史論考(中)』朝日新聞社、1976年)、伊藤道治「先秦時代の都市」(研究30、1963年)など。中国では、楊寬『戦国史』(上海人民出版社、1980年)、俞偉超「中国古代都城規劃的發展段階性」(文物1985-2)、張鴻鵬「論戦国城址の發展」(遼寧大学学报1982-6)など。しかし、戦国時代の都市の發展の要因については、宇都宮氏、服部氏や中国の研究者は経済的要因を重視し、宮崎氏や伊藤氏は政治的、軍事的要因を重視している。宮崎氏の研究以後、日本の研究者のほとんどは宮崎説を支持している。
- (2) 名古屋大学文学部研究論集XCV・史学32、1986年。
- (3) 平成元年度科学研究費補助金一般研究(C)研究成果報告書、1990年。
- (4) 中国地図出版社、1991年。その後、「吉林分冊」(1993年)、「青海分冊」(1996年)が刊行されているが、未見。
- (5) 『岩波講座 世界歴史 3』(岩波書店、1998年)
- (6) 陳槃『春秋大事表列国爵姓及存滅表誤異』(中央研究院歴史語言研究所、1969年)
- (7) 杉本憲司「中国古代の城」(上田正昭編『日本古代文化の探究 城』社会思想社、1977年)
- (8) 注(3)拙稿の附図「西周・春秋都市遺跡ならびに国都分布図」。
- (9) 伊藤道治「姫姓諸侯封建の歴史地理的意義」(『中国古代王朝の形成』創文社、1975年)

- (10) 注(5) 拙稿。
- (11) 拙稿「侯馬盟書考」(『内田吟風博士頌寿記念東洋史論集』同朋舎, 1978年)
- (12) 注(3) 拙稿。
- (13) 注(1) 伊藤論文。
- (14) 楊寬氏は現存の城壁の外に外郭を想定したのに対して(「西漢長安布局結構的探討」文博1984-1), 劉慶柱氏は現存の城壁を外郭として対立し(「漢長安城布局結構辨析—与楊寬先生商榷」考古1987-10), 近年まで論争が続いている。
- (15) 注(3) 拙稿の附図「秦・漢都市遺跡ならびに諸県分布図」。

都市遺跡調査書目ならびに略称一覧

- 文参, 文: 文物参考資料1955—1 ~ 文物1997—2
 考通, 考: 考古通説1955—1 ~ 考古1997—2
 考 学: 考古学報1 (1936) ~ 同1997—1
 文 叢: 文物資料叢刊1 (1977) ~ 同10 (1987)
 集 刊: 考古学集刊1 (1981) ~ 同8 (1994)
 一次年会~七次年会: 中国考古学会第一次年会論文集 (1980) ~ 同第七次年会論文集 (1989)
 中 原: 河南文博通説1980—1 ~ 中原文物1996—4
 華 夏: 華夏考古1987—1 ~ 同1997—1 (ただし同1991—3, 1995—4 は未見)
 考 与 文: 考古与文物1980—1 ~ 同1997—1
 文 博: 文博1984—1 ~ 同1997—1
 江 漢: 江漢考古1980—1 ~ 同1996—4
 内 蒙: 内蒙古文物考古1 (1981) ~ 同4 (1986)
 侯馬盟書: 侯馬盟書 (文物出版社, 1976. 12)
 漢代罋鑄: 漢代罋鑄 (文物出版社, 1978. 12)
 三 十 年: 文物考古工作三十年1949—1979 (文物出版社, 1979. 11)
 河 北: 河北省出土文物選集 (文物出版社, 1980. 5)
 魯 故 城: 曲阜魯国故城 (齊魯書社, 1982. 9)
 河 南: 河南考古 (中州古籍出版社, 1985. 10) 付録一
 地 図 集: 中国文物地図集・河南分冊 (中国地図出版社, 1991. 12)
 [文物集刊1 (1981) ~ 同3 (1981)]
 [東南文化1 (1985) ~ 同1989—1 (ただし同1988—6 は未見)]
 [北方文物1987—1 ~ 同1989—4]
 [北京文物考古1983]
 [東北考古与歴史1983]
 [湖南考古輯刊1 (1982)]
 [新中国的考古發見和研究 (文物出版社, 1984. 5)]

戦国都市遺跡分布図

- 一辺 2 km 以上
- ⊙ 一辺 2 km 未満 1 km 以上
- 一辺 1 km 未満
- ⊘ 規模不明

0 40 80 120km

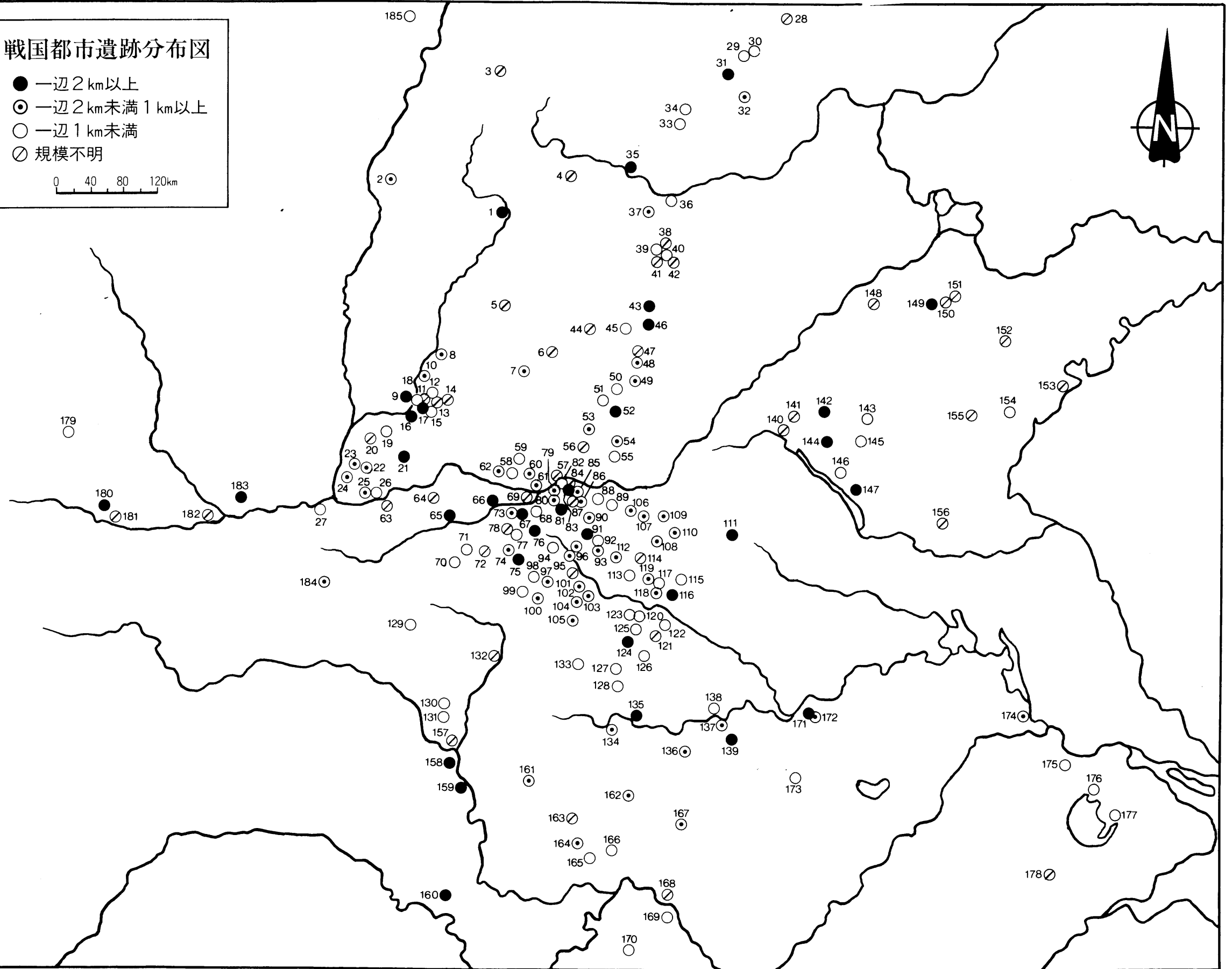


表1 西周春秋都市遺跡表

城址名	所在地	考古学的年代	規模 m		城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	地名比定		出典
			東西	南北		西周	春秋	
001 平頂山石城址	遼寧, 阜新	商周の際	150	430	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物			考92-5
002 董家村古城 (燕都城址)	河北, 北京	殷末	850-	?	不規則長方形城壁。夏家店下層文化晚期 (城壁は西周墓に打破)			五次年会
003 戚城遺址 (孔埋城遺址)	河南, 濮陽	西周初	約850(北)	?	城壁(～殷末), 燕侯墓地(西周, 文86-8)	燕国		文78-4
004 府城古城 (府城遺址)	" , 焦作	春秋	(1万余㎡)		方形城址。周代銅盂, 鏃, 漢代瓦, 陶片散布。 城内に宮殿区, 生活区, 漢代陶窯, 春秋～ 漢代磚瓦		戚	中原86-4
005 安陽城址	" , "	春秋, 漢	周長1520		方形城址。城内に周代陶片, 漢代瓦片。			地図集300
006 隰城故城	" , 武陟	周, 漢	295	277	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	雍		華夏94-1
007 南陽故城	" , 獲嘉	春秋	?	100-(東)	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	雍国		地図集160
008 古邲城 (邲古城)	" , 鄭州	春秋	450	390	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		南陽	" 160
009 古厘城	" , "	東周, 清	500	500	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		隰城	" 192
010 邾国故城	" , 密県	春秋, 漢	976-	560-	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		南陽	" 251
011 密国故城	" , "	春秋	周長2000		北城壁のみ存す。墓, 銅器(春秋)		邲	河南491
012 雍梁故城	" , 禹州	東周	422(北)	336(西)	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	邾国	厘	地圖集3
013 泉店城址	" , 許昌	西周	442-(北)	360-(西)	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物			中原87-3
014 汾陳村城址	" , 襄城	西周	100余	100余	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	密国		地圖集46
015 汜城址	" , "	東周	周長1400		城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物			" 46
016 繞角城遺址	" , 魯山	春秋	1000	800	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		胡	地圖集318
017 昆陽城	" , 葉県	"	750	700	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物			" 315
	" , "	"	100-(南)	250-(東)	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		汜	" 85
	" , 魯山	東周	6万㎡		城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物			" 85
	" , 葉県	春秋, 漢	500	2500	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		繞角	" 90
	" , 葉県	春秋, 漢	500	2500	城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物		葉	" 96

018 南頓古城	河南, 項城	西周		?	城壁高7m余。西北に墓地?(考89-4)	頓国	頓国	河南634
019 古項城址	" , 沈丘	周代		?	地表に城壁不存。城内に瓦片, 城門, 建築址	項	頓国	地図集436
020 胡国故城	" , 舞陽	春秋, 戦国		周長1360	城南に大量の灰土, 陶瓦片, 陶管	胡国	頓国	" 338
021 柏国故城	" , 舞陽	春秋		1000	城壁残高1m, 城内に春秋墓	柏国	頓国	" 71
022 斗城故城	" , 遂平	"		595	長方形城址。銅鏃, 布幣, 残磚, 陶瓦片	斗城	頓国	" 450
023 丁河古城	" , 西峡	西周~漢		500-	城門。城内に陶片(周, 漢), 銅器, 陶器(西周)	上部	頓国	江漢87-3
024 竜城遺址	" , 淅川	春秋		800	長方形城址。春秋中期始建(中原89-4)	析邑	頓国	中原92-2
025 安昌城 (道国故城)	" , 確山	"		周長2500 300	城壁上に望楼, 烽火台。春秋陶片, 石器, 銅器採集 城壁残高3m。地表に陶瓦片, 残磚。漢の陽安県	道国	頓国	" 92-2 地図集466
026 沈子国故城 (葛陂遺址)	" , 平輿	西周		周長2850	城壁あり。陶器(周代)		頓国	河南624
(射橋古城)		春秋		1850	城内に沈子嘉の伝説地, 春秋遺物, 城南に春秋戦国墓, 漢代銭范		頓国	中原92-2
(沈国故城)		春秋~漢		1500	城門。漢代遺物多数(銭范, 印, 磚), 前漢の平輿県		頓国	中原95-2
027 新蔡故城	" , 新蔡	春秋		1400	西南城角高1.8m。城門, 城内外から銅器, 陶器	沈国	頓国	地図集469
		春秋		周長3215	城壁高2~10m。陶器, 銅劍, 鏃, 郟爰, 蟻鼻錢, 陶水管道等出土。城北に墓葬区	新蔡	頓国	地図集443
028 息国故城 (古息城遺址)	" , 息県	(周代) 周代		周長2532 846	城壁残存。陶瓦片(東周)	息国	頓国	河南641 地図集490
029 頼国城址	" , "	"		113	城壁破壊。城内に周代陶器, 銅器	息国	頓国	中原96-1
030 高店古城 (江国故城)	" , 羅山	春秋 東周		周長2000 "(26万㎡)	城壁残存。城内より銅器(春秋)	頼国	頓国	河南647 地図集480
031 黄国故城	" , 潢川	春秋, 戦国, 前漢		1800(南) 1650(東)	不規則六辺形城址。城外に堀。春秋青銅器出土。城外西南に墓葬区	黄国	頓国	中原86-1 " 89-4
		春秋		1350	堀, 城門, 井戸, 土台, 銅鏃, 蟻鼻錢, 銅器製作場	黄国	頓国	
032 曲阜魯故城	山東, 曲阜	西周~		?	城壁高3~5m。城内に春秋時代遺物遍布(漢代以後の遺物も出土), 城西に墓葬区 下層に西周城壁残存。陶窯, 銅器製作場(西周・春秋), 道路, 住居址(西周~漢), 西周墓地(甲・乙組)	魯国	頓国	魯故城

033 牟国故城	山東, 萊蕪	西周, 春秋	?	陶器(西周中期)	牟国	牟国	文86-4
034 莒国都城	" , 莒県	春秋, 戦国	?	城壁残存。城郭内外に文物発見	莒国	莒邑	文90-7
035 杞城古城址	" , 濰坊	春秋, 漢	?	陶豆, 鬲と大量の陶片採集			考93-9
036 婦城遺址	" , 黄県	西周, 春秋	周長約10km	外城は盆地の四周の山嶺に沿う。内城あり(780×450m)。外城内に墓地, 内城内に車馬坑発見	萊国		考91-10
037 村里集古城址	" , 蓬萊	"	?	南方1 kmに墓群(西周, 春秋)			考90-9
038 鄆城遺址	湖北, 襄陽	~春秋	?	鄆国都城の可能性	鄆国	鄆国	考91-9
039 季家湖古城	" , 当陽	西周, 春秋	1400	1600 建築址, 土台。陶瓦片, 銅鐘, 銅建築部品。	丹陽	鄆国	江漢80-2
040 陰湘城 (陽城古城?)	" , 江陵	春秋	500	240 城外に墓地(江漢87-2), 陶器製作場(文80-10)	?	鄆国	" 86-1 (" 82-2)
041 魯台山遺址	" , 黄陂	西周	?	東周遺物。「冶父城」の可能性			" 83-4
042 大箕鋪古城	" , 大冶	春秋	周長1130	(西周城址の可能性あり)	荆国		"
043 小城濠	" , 洪湖	"	360	300 城壁残長316(南)。陶器, 瓦		州国	" 92-4
044 臨泉県古城	安徽, 臨泉	"	1000	1500 高地, 三面環河。城壁あり		寝丘	中原92-2
045 楚潜邑	" , 霍山	"	?	城址あり		潜邑	文91-9
046 下菰城(外城) (内城)	浙江, 湖州	西周?, 春秋, 宋	周長1800	陶片(殷, 西周, 春秋, 後漢), 磁片(晋, 唐, 宋, 明)			五次年会
047 饒家窯古城	陝西, 華県	西周後期~戦国初	400	300 陶片(東周, とくに戦国)。(城は春秋期に使用)			考学80-3
048 梁甫村古城址	" , 隴県	春秋	?	(春秋古城遺址)。銅器(西周)			文博87-3
049 磨兒塬城址	" , "	"	?	春秋時代の陶瓦片, 磚		涇邑	" 90-5
050 淤泥城	" , 澄城	新石器~春秋	400	200 城壁高1.5~3.5m。城内地表に新石器~商周遺物			考91-2
051 李家崖古城	" , 清澗	殷, 西周中期	495	213 土石による城壁, 建築址, 窯穴。陶器, 石器, 骨器, 石彫人像, 銅器(少)	鬼方		考与文88-1 同5・6, 文博 87-3

表2 戦国都市遺跡表

城址名	所在地	考古学的年代	規模 m		城址内及び近辺の遺跡、出土遺物	地名比定		出典
			東西	南北		春秋	漢	
001 晋陽古城	山西, 晋源	春秋, 戦国, 漢~	(3600?)	2700(西)	城内に陶片(漢), 唐代遺物	晋陽	晋陽	文62-4・5
002 窯頭古城	" , 臨県	戦国, 漢	1000	?	箕形城址(東端は山頂), 高3~4m。城内に東周, 秦漢陶片, 戦国武器, 尖足布, 刀銭, 漢代炭碯, 鏡			文94-4
003 虜虎故城	" , 朔県	戦国	?	?	秦が太原を取った時, 趙に属す			文94-5
004 公由城	" , 孟県	"	43-(北)	60-(西)	城内壁あり(南北残160m)。殷代~秦漢の地層		公由	考91-9
005 烏蘇村古城	" , 沁県	"	?	?	墓葬区あり		関与	文94-4
006 潞城古城	" , 潞城	戦国	210-(北)	350-(西)	陶片(戦国), 城外に墓地(春秋中晚期~秦漢)			文86-6
007 長子古城	" , 長子	春秋, 戦国	590-	1840	瓦片(東周)。城西に墓地(東周)			考学84-4
008 洪洞古城	" , 洪洞	戦国, 漢	1300	580	城壁(戦国, 漢)。城内に瓦, 磚, 陶導水管(漢)	楊国	楊氏	考63-10
009 趙康古城	" , 襄汾	春秋末, 戦国, 漢	1650	2700	内城あり。城内に陶瓦片(春秋末, 戦国, 漢)。建築址(漢), 堀, 道路	聚	汾城	"
010 古城荘古城	" , "	東周~漢	(1500)	(1000)				集刊6
011 故唐城	" , 翼城	戦国~?	?	?			唐?	文82-7
012 北寿城古城	" , "	春秋, 戦国	800	800	城内に戦国晚期層, 「降亭」陶文	絳		"
013 故翼城	" , "	春秋~?	?	?		翼?		"
014 北絳故城	" , "	戦国~?	?	?				"
015 故城村城址	" , "	東周~漢	(450)	(500)				集刊6
016 牛村古城		春秋, 戦国早	1400	1740		新田	新田	考59-5
平望古城		春秋, 戦国中	(1100?)	(1300?)	城内に建築土台。周辺に銅器・陶器・骨器製作			侯馬盟書
台神古城	" , 侯馬	春秋, 戦国	(1700?)	(1300?)	場, 居住址, 墓地, 盟誓遺址(みな春秋, 戦国)			
馬荘古城		?	(500?)	(300?)				
程王古城		春秋, 戦国前	600	500				文88-3
017 曲沃古城	" , 曲沃	春秋, 戦国, 漢	3100(北)	2600-(西)	内城あり。城内に陶瓦片(戦国, 漢), 大形陶井	沃国	絳?	考59-5
018 毛張古城	" , "	戦国, 漢	(500)	(600)				集刊6

019 大馬古城	山西, 聞喜	戦国, 前漢	998(南)	980(東)	城門, 堀。城内に陶瓦片(東周~前漢), 磚(前漢)	清原	曲沃?	考63-5
020 汾陰故城	" , 万荣	戦国, 漢	?	?	陶瓦片(戦国), 瓦当(漢)		汾陰	考59-4
021 禹王城	" , 夏県	戦国初, 漢	3565(南)	4980(西)	中城, 小城あり。城内に陶瓦片(戦国初~漢)		安邑	考63-9
022 鉄匠宮古城	" , 臨猗	東周~漢	(1500)	(1000)				集刊6
023 城東村古城	" , "	東周	(1500)	(1500)				"
024 古城村城址	" , 永濟	"	(1200)	(1000)				"
025 古魏城	" , 芮城	春秋末, 戦国, 漢	1150(南)	1268(東)	城門。城内に陶瓦片(戦国, 漢)。墓(春秋末)	魏	魏	文62-4・5
026 牛皋村古城	" , "	東周	(204)	(156)				集刊6
027 華陰古城	陝西, 華陰	戦国	140-(北)	285(西)	城門部に瓦(戦国初), 橋形方足布(戦国)		陰晋	考59-11
028 燕上都	河北, 北京	"	?	?	半瓦当, 明刀銭(戦国)	薊	薊	考80-2
029 蔡荘古城	" , "	戦国末, 前漢	300	300	陶瓦片, 半瓦当(戦国末)			文59-5
030 長溝古城	" , 房山	戦国, 漢	500	500	陶瓦片, 瓦当(戦国~漢)			文59-1
031 燕下都(西城) (東城)	" , 易県	戦国, 漢	360(南)	500(西)	陶瓦片, 半瓦当。考63-3は漢とする		武陽	(考63-3)
032 古賢城古城	" , 容城	春秋, 戦国, 漢	4452(北)	3717(西)	西城は東城(戦国初)より後。城内に銅器・陶器・骨器・貨幣製作場, 墓地			考学65-1
033 唐県古城	" , 唐県	戦国~	4594(北)	3980(東)	大城, 南城(台地「倉廩」あり)あり。 近辺に燕遺物多数		臨易	考93-3
034 洪城遺址	" , "	戦国	750	750	陶片(戦国)			文57-8
035 靈寿古城	" , 平山	春秋, 戦国	600	700	陶器, 瓦(戦国)。長城附属の軍事駐屯地			考96-5
(小城)			4000	4500	東城, 西城あり, 版築建築基礎, 銅器(貨幣も)・鉄器・玉器・骨器・石器製作場, 道路。城内外に王陵, 墓地(みな戦国)		中山	第三次年会
036 藁城故城	" , 藁城	春秋, 戦国, 前漢	約1400	約1050	召王台(残高8.2, 一辺61m), 建築址, 瓦(戦国), 鏃			集刊5
037 元氏故城	" , 元氏	戦国, 漢	48600㎡	1100	城内に陶瓦片			文叢1
038 鄗城遺址 (古鄗城)	" , 柏郷	戦国	1100	1100	城内に陶瓦片, 磚(戦国, 漢), 陶導水管		鄗城	"
		東周~漢	?	?	東2kmに戦国墓。趙が信陵君に賜う		鄗邑	文90-6
					2kmの所に戦国前漢墓		鄗邑	考与文94-4

039 柏暢城	河北, 臨城	戦国, 漢	420	600	城内に陶片(戦国, 漢), 銅器製作場。城外に墓地			文88-3
040 臨邑古城	" , "	春秋, 戦国, 漢	320	510	東南角城壁残存。東周の陶器, 瓦, 鉄農具, 銅鏃, 刀銭, 布幣, 漢代の陶器, 瓦, 石磨, 五銖銭, 北朝~唐の磁器, 五銖銭採集		考与文93-6	
041 柏人城	" , 内丘	戦国	?	?			河北33	
042 柏人城	" , 隆堯	春秋, 戦国	?	?	城壁(春秋, 戦国)		文88-3	
043 陽城遺址	" , 永年	戦国	10万km ²		戦国遺物出土多	易陽	文92-9	
044 固鎮城	" , 涉県	戦国	?	?			河北33	
045 午汲古城	" , 武安	戦国, 漢	889	768	城内に陶窯(戦国, 後漢), 建築址, 道路, 井戸。城内外に墓地(周, 漢)。陶文	武安	考通57-4	
046 趙王城(東)	" , 邯鄲		926	1442	城内に陶瓦片, 鉄器(戦国, 漢), 建築土	邯鄲	文81-12	
" (西)		戦国	1354	1390	台・基礎, 道路, 井戸。近郊に王陵, 墓地		集刊4	
" (北)			1410	1520	(考62-12, 考82-6)		(河北31)	
大北城		戦国, 漢	3240	4880	城内に建築基礎, 陶器・鉄器・骨器・石器製作場(戦国, 漢, 考80-2)	邯鄲		
047 白陽城	" , 磁県	戦国	?	?			河北33	
048 講武古城	" , "	戦国, 漢	1140(北)	1277(西)	城内に陶瓦片, 銅鏃, 尖足布(戦国)	武城	考59-7	
049 防城放城	河南, 安陽	漢	1100	1150	城内に磚, 陶器, 瓦, 鉄器		三十年	
050 鹿楼古城	" , 鶴壁	戦国	800	1000	長方形城址, 部分高1.5m。城内に陶片	防城	地図集276	
051 城峪城址	" , 林県	戦国~漢	200	400	鉄器製作場(煉炉, 鉄工具, 武器。戦国~漢)	中牟	中原94-2	
	" , 林県	戦国, 漢	400	300	長方形城址。城壁外に堀。瓦, 戦国陶豆採集。城外南山に烽火台(鉄杆銅鏃出土)		地図集282	
052 衛国故城	" , 淇県	春秋, 戦国	2100	3100	城壁残高8m。春秋戦国の陶器, 瓦採集。城内外に鉄器, 骨器製作場, 墓葬区	衛国	朝歌	
053 共城	" , 輝県	西周末~	1200	1300	城門, 堀。城内に建築址(春秋, 漢), 墓(~春秋早)。西北角に戦国鉄器製作場(華夏96-1)	共国	共 中原83特	

054 呉起城 (沙門城址)	河南, 延津	戦国	周長7600	城は南北長く東西短い 長方形城址(形制不明)。戦国瓦			河南537
055 酸棗故城	" , "		?	城壁高2~3m, 戦国三稜銅鏃		酸棗	地図集261
056 修武故城址	" , 獲嘉	戦国, 漢	?	城壁は地面下。陶器, 瓦片採集		修武	中原94-2 地図集251
057 故懷城	" , 武涉	戦国	?	城壁残長400m		懷	中原94-2
058 賀村城址	" , 沁陽	"	192	長方形城址, 残高3~4m。城内に戦国銅鏃, 陶片			地図集203
059 邴邴古城 (邴国故城)	" , "	周, 漢	53万㎡	東城(三門あり), 西城あり, 墓(周, 漢)	邴国		河南531
060 州城	" , 温県	西周, 戦国, 漢	6.7km ² (東城)	東城, 西城(戦国始建)に分かれる。城壁 残長820m。陶器, 瓦採集。城外に墓葬			地図集202
061 北平皋古城 (邢邱故城)	" , "	春秋, 戦国	1680	堀。城外に盟誓遺址(春秋末)	州	州	文83-3
062 軹城古城 (軹国故城)	" , 濟源	春秋, 戦国, 漢	周長4000余	城内に大台地, 陶片(東周, 漢), 「邢公」陶文	邢国	邢丘	文82-7
063 曲沃故城	" , 汾陽	春秋	1000	方形城址, 残高6m。城内に「邢」字陶豆, 春秋陶片			地図集180
064 朱城村遺址	" , 渑池	戦国, 漢	周長8000	城壁版築層9~11cm。石器, 銅器, 陶器, 鉄器		軹	河南531
065 宜陽古城	" , 宜陽	東周, 漢	1865(南) 1766(西)	城内に東周, 漢代陶片	軹国	軹国	軹国 地図集169
066 東周王城	" , 洛陽	戦国	?	土台2基(3~4m), 大型徒葬坑。陶片, 銅鏃出土		曲沃	" 346
067 滑城 (滑国故城)	" , 偃師	"	?	瓦採集。戦国晩期の秦趙会盟地(東西二城)		俱利	" 372
068 米北遺址	" , 鞏義	"	1810	城門。城内に陶瓦片(戦国, 考61-1), 銅兵器		宜陽	中原88-3
069 康北城址	" , "	春秋, 戦国, 漢	2890(北) 3001-(西)	城内に建築址(東周), 陶器・骨器・石器	周	周	考学59-2
070 嵩県故城	" , 嵩県	"	1000(北) 2000	製作場, 道路, 穀物倉, 墓地(東周, 漢)			
071 燕王城城址	" , 伊川	戦国, 漢	1500	城内に陶瓦片(東周, 漢)	滑国	滑国	考64-1
072 古城堯虚	" , 汝陽	戦国, 明	2500	不規則形城址。城内に春秋, 戦国, 漢代陶片			地図集123
			110	石積城壁。陶瓦片(戦国)			中原86-4
			?	正方形城址。城内に戦国, 漢代の陶瓦片		東周	地図集35
			周長2500	長方形城址。北城門。城内に戦国陶瓦片, 墓葬			" 147
			周長3000	陶器, 銅鏃出土			" 143
			約数万㎡	陶瓦片(周~漢)			考58-1

073 劉国故城	河南, 綏氏	春秋後半, 戦国初	650	1220	南面にのみ城壁。城門, 堀, 建築址, 道路, 瓦, 磚, 陶片(春秋~漢)。城外に墓地(春秋, 戦国)	劉国		中原85-4
074 慶陽故城 (古城村城址)	", 汝州	東周, 漢	650	1200	長方形城址(三方は崖。南壁352m)。城内に陶瓦	劉国		地図集123
		戦国	周長6800					河南576
075 南梁故城	"	戦国, 漢	600	1000	長方形城址, 高5m。城内に漢代瓦, 磚, 陶器, 戦国陶片(少)			地図集74
076 陽城	"	戦国	1450	2000	正方形城址, 高4m。城内に瓦, 瓦当, 鉄器製作場	南梁		" 74
077 負黍故城	"	春秋, 戦国, 漢	700	2000	城内に建築址, 貯水池, 井戸, 陶瓦片。城外に鉄器製作場(春秋, 戦国)。「陽城倉器」「陽城」陶文	陽城	陽城	文77-12 地図集21
077 負黍故城	"	春秋, 戦国	650	600	正方形城址, 残高1~2m。城内に銅鏃, 陶器	負黍	負黍	" 21
078 黄城城址	"	戦国	?		正方形城址, 残高2~6m。城内に陶器, 瓦散布			" 21
079 大索城 (大索城遺址)	", 祭陽	春秋, 戦国	1000	500	北壁に東周版築			河南494
		東周, 漢, 北魏~	周長3000		長方形城址, 高3~4.6m。陶器, 鉄器, 建築部出土			地図集9
080 小索城 (小索城遺址)	"	春秋, 戦国	1000	600	城南に陶器製作場(「格氏」「左司工格氏」陶文)		格氏	河南494
		東周, 漢	周長3000		長方形城址, 残高5m。城内に大量の陶瓦片, 残鉄器, 断崖に陶窯			地図集9
081 京襄城 (京城故城)	", "	春秋, 戦国	1500	2000	城壁高6m	京城	京	河南494
		東周, 漢	周長3400		長方形城址, 残高7m。城内に大量の陶片, 戦国鉄器, 漢代建築部品, 金餅。城外に漢空心磚墓多数			地図集9
082 平眺故城 (東號古城)	", "	春秋, 戦国, 漢	700	900	長方形城址, 残高3m。城内に陶窯, 倉窖, 墓室, 春秋~漢代陶器, 瓦片, 「平兆用器」陶文, 殷代陶片。西周號仲の封地, 漢の平眺城(中原96-2)			平眺
		戦国, 漢	2012(南)	2016(西)	2000	城内に陶瓦片。城外に鉄器製作場(戦国~後漢)	祭陽	祭陽
083 祭陽故城	"	漢	1500	2000	城壁残高11.6m, 城門4。城内東部に土台。城外に漢代鉄器製作場。大量の金, 銅貨幣, 銅器, 鉄器, 陶器出土			

084 河陰故城	河南, 鄭州	戦国	500.(南)	400.(西)	陶瓦片(戦国)。城壁残高6m。漢代城址(地図集4)	河陰	中原86-4
085 常廟城址	" , "	戦国, 秦漢	周長5000余		城壁。陶瓦片(戦国, 秦漢), 「公」「亳」陶文。長方形城址, 残高8m, 城内に房基, 陶窯, 東周陶片(地図集3)		"
086 鄭州商城	" , "	殷, 戦国, 漢	1700(南)	1870(西)	城内に建築址, 陶瓦片(戦国)	管	文叢1
087 道李古城(道李城址)	" , "	春秋, 戦国	?		城壁残存。陶片(春秋, 戦国)		中原86-4
088 西古城遺址	" , 中牟	東周	100.(北)	100.(東)	城壁残高5m。城内に瓦片散布		地図集3
089 東古城遺址	" , "	春秋, 戦国	周長2000		版築城壁		河南504
	" , "	" , "	周長2000		布銭(戦国)		" 503
090 華陽故城	" , 新鄭	漢	420	600	長方形城址, 残高8m。城内に瓦, 銅鏡, 五銖銭		地図集53
	" , 新鄭	春秋, 戦国	周長5000		城内に東周文化層1~3m(陶器, 銅鏡)。長方形城址, 残高8m, 西壁欠口に大量人骨(地図集17)		河南500
091 鄭韓故城	" , "	春秋, 戦国, 漢	5000	4500	東城(2900×5100m), 西城(2400×4300m)あり。西城内に建築址, 小城址。東城内に銅器・鉄器・玉器・骨器製作場。貨幣陶・石範。城外に墓地(戦国)。城壁周長20km, 高11m(地図集16)	鄭国	文叢3
092 長葛古城	" , 長葛	春秋, 戦国	500	500	正方形城址, 残高5m。城内より韓国銅剣, 鏃, 陶器出土	長葛	地図集324
093 郭村城址	" , "	戦国	1000	1000	内城正方形(一辺300m)。外城東に土台(子産台)。城内より銅剣, 鏃, 刀, 戦国貨幣出土		地図集325
094 康城村故城(康城故城)	" , 禹泉	"	周長3000		大規模な城壁残存		河南598
	" , 禹泉	戦国, 北魏	50万㎡		城内に土台, 戦国陶片。北魏補修の城壁150m残存		地図集319
095 陽翟故城	" , "	戦国	1850(南)	1750(西)	城壁残高2~6m。城内西北に宮殿址「竜亭」, 戦国磚瓦片散布。西壁外に「嘉政台」, 城外に王墓, 貴族墓, 平民墓	陽翟	中原91-2
096 古城村古城	" , "	"	周長5200		城壁高5m余		河南598

097 城父故城	河南, 宝豊	春秋, 戦国	周長6000	内城(「紫禁城」, 面積7.7万余㎡), 外城あり。城内より銅器多次出土	城父		地図集81
098 古城村古城 (古城村城址)	", "	"	?	陶器, 銅鏃(東周), 鉄権(秦)			中原88-2
			周長2000	城壁残高2 m。城内より陶器, 鉄鼎, 銅鏃, 秦始皇詔書鉄権出土			地図集82
099 魯陽故城	", 魯山	東周	10万㎡	文化層2~4 m。地表に陶片散布, 城壁不明。	魯陽		" 90
100 犇城遺址	", "	春秋, 戦国	1200	長方形城址, 残壁200 m, 高1 m。陶瓦片(春秋, 戦国), 「犇城」石刻			中原92-2
			1000	城内より西周陶器, 春秋・戦国陶器, 銅器, 空首布, 方足布			" 95-3
101 潁陽県故城址	", 平頂山	"	?	夾砂紅陶片, 縹紋瓦片			河南602
102 西不羹城址	", 襄城	春秋~漢	周長1500	長方形城址, 城壁不明。文化層3 m。灰坑, 陶器発見。城外に東周漢代墓分布			地図集85
			1200	長方形城址。城東に鉄器製作場。銅鏃, 鏡, 陶器, 漢代鉄剪, 磚, 瓦出土			" 85
103 沂城城址	", "	戦国, 漢	1200	城内に瓦片, 磚(漢), 陶導水管。城外に墓地(漢), 郟爰, 蟻鼻錢, 空首布, 銅器出土。井戸	不羹	舞陽	考通58-1
			1800	陶器, 空首布, 水道管(戦国), 鉄器, 印, 五銖錢(漢)		舞陽	地図集338
104 北舞渡古城 (東不羹故城)	", 舞陽	周~漢	周長5500				河南606
105 合伯故城	", "	東周~漢	周長6500				
			710	春秋時代に始建(陶片)			中原94-2
106 啓封故城	", 開封	春秋~	周長4000	城壁残高6 m, 城門5。銅兵器, 陶器, 瓦片出土	啓封		地図集58
107 西城村城址	", 通許	戦国, 漢	1000	方形城址。城内に大量の瓦, 磚, 陶片と銅鏃			" 64
			1000	長方形城址, 残高1~3 m。城内に土台。春秋の銅兵器, 戦国, 漢の陶器, 瓦	圍	圍県	" 66
108 圍城故城	", 杞県	春秋, 戦国	周長4400				
			(残長1000)	版築痕8 cm。瓦片, 瓦当	雍丘	雍丘	中原86-3
109 雍丘故城	", "	~戦国	周長4500	長方形城址, 残高2~3 m。大量の陶瓦片出土	杞国		地図集66
			周長4500				

110 承匡故城	河南, 睢县	戦国	周長4000	正方形城址, 残高0.5~3m。西南部に土台(高10m)。地表に陶瓦片, 下層に竜山文化遺物		承匡		地図集392
111 宋国故城	" , 商丘	(周代)	周長約10000	陶豆, 繩紋瓦片(戦国)	宋国	宋国	睢陽	河南584
112 鄆陵古城 (鄆故城址)	" , 鄆陵	春秋, 戦国	998(北)	内城あり。城内に建築址, 陶瓦片(春秋, 戦国)	鄆城	安陵	雋陽	考63-4
		春秋, 戦国, 漢	988	長方形外郭, 正方形内城(一辺200m)。城内より陶器, 瓦出土	鄆			地図集328
113 扶溝古城 (固城村城址)	" , 扶溝	春秋, 戦国, 漢	480	堀。城内に土台(春秋), 鉄器製作場(後漢), 陶導水管, 金銀幣(戦国), 陶瓦片(春秋, 戦国)。城門4, 井戸, 冶煉炉, 墓葬(地図集427)	曲洧		新汲	中原83-2
114 古城村城址	" , "	戦国, 漢	?	城壁残長30m, 高10m。戦国の陶瓦片, 前漢の陶片			(県)	地図集427
115 臨蔡故城	" , 淮陽	戦国	5万余㎡	方形城址, 残高2~3m。堀あり。戦国陶器出土				" 419
116 陳楚故城 (陳郢)	" , "	戦国	周長15000	内城周長4500m				中原92-2
		東周	周長4500	方形城址, 残高2~5m。陶器, 瓦, 蠟鼻	陳国	陳国	郢	地図集419
117 長平故城	" , 西華	戦国, 漢	16万㎡	錢出土。城外に春秋墓葬		長平	長平	" 412
118 西華城址	" , "	東周, 漢	100万㎡	正方形城址。地下に城壁, 城内文化層2m, 陶器, 瓦出土				" 412
119 女媧城遺址	" , "	"	100万㎡	城壁残高1~3m。堀あり。城内より陶瓦片出土				" 412
				正方形城址。外城, 内城(面積16.96万㎡)あり。城壁残高3m。城内に宮殿址, 陶水道管。陶瓦片出土				
120 商水古城 (陽城故城)	" , 商水	戦国晩, 西漢	800	城内に磚, 瓦片(戦国, 秦漢), 陶導水管。鉄器製作場(戦国), 磚瓦窯(前漢)。「扶蘇司工」陶文		陽城	陽城	考83-9
		戦国, 秦漢		内城(一辺250m), 外城あり。堀(幅20m)				地図集425
121 南利故城	" , "	戦国, 漢	?	内城, 外城あり(ともに堀あり)。鉄器製作場。陶瓦片, 硯出土			南利	" 425
122 頓国故城	" , "	春秋, 戦国	500	正方形城址。堀。陶器, 瓦, 瓦当, 蠟鼻錢出土	頓国	頓	頓	" 425

123 安陵故城	河南, 商水	戦国, 漢	500	500	500	正方形城址。石磨, 陶井圈, 瓦, 磚, 貨泉母范出土		安陵	陽城	地図集425
124 蔡国故城 (上蔡故城)	" , 上蔡	春秋, 戦国	2700(南)	3187(西)		城門, 堀。城内に土台(春秋, 陶瓦片), 陶窯(春秋), 井戸, 陶水道管, 郢爰, 蟻鼻錢, 銅器。長方形城址(周長10.46km), 銅器・骨器製作場, 墓葬区(地図集453)	蔡国	上蔡	上蔡	江漢85-2
125 武津古城	" , "	戦国	500	650		城内に陶井。陶器, 瓦(戦国)				中原93-1
126 平輿故城	" , "	"	周長2850			南北長方形城址, 城門3。陶片, 銅兵器(戦国)。城外に鉄器製作場				" 93-1
127 樂昌故城 (喬庄城址)	" , 汝南	漢	520	638	(33万㎡)	子母磚, 空心磚, 井戸粹, 排水管(漢), 五銖錢				河南621
128 小亮城址	" , "	戦国	600	630		長方形城址, 残高1~2m。堀。銅器, 陶器出土				地図集472
129 西峽古城	" , 西峽	戦国, 漢	500(南)	750(西)		方形城址。堀。陶片, 銅鏃出土				" 472
(蓮花寺崗故城)		戦国	300	850		城内に陶瓦片, 古墓(考通56-2)。蟻鼻錢, 銅鏃(戦国, 中原86-1)		析邑	析邑	江漢85-2 (考通56-2)
(白羽城遺址)		春秋	500(南)	750(西)		瓦, 墓葬(戦国)				中原92-2
130 穰県故城	" , 鄧州	戦国	周長3000			長方形城址, 城門3。城内文化層1m余。陶器, 瓦, 磚, 井圈, 銅鏃出土。戦国漢代墓葬				地図集546
131 高洼城址	" , "	"	周長800			城壁不明。城内に建築址, 井戸, 道路, 磚瓦, 陶器		穰邑	穰邑	" 558
132 南陽古城	" , 南陽	~漢	?			城壁残高1m。城内に井戸, 陶瓦片				" 558
133 武城故城	" , 泌陽	戦国	850	500		城壁。陶瓦片, 瓦当, 井戸, 銅鏃(戦国, 文60-1)				考通56-2
(沙河店城址)		戦国				戦国早期の「連堤」(方城南端の要塞)。 銅劍, 鏃, 鉄器製作場				中原92-2
134 楚王城遺址 (楚王城)	" , 信陽	戦国 周~漢	周長3587	68万㎡		城壁残高1.2m。城内より銅鏃, 劍, 瓦出土		郢		地図集457
						銅劍, 郢爰, 筒瓦		陽城	陽城	河南639
						内城(不規則形, 730×770m), 外城(三面に川, 南壁1000m)。城壁残高5m。四周に堀。城内外に陶器, 瓦散布。銅器, 蟻鼻錢, 郢爰。城外に楚墓群				地図集484

135 建安故城	河南, 正陽	(春秋, 戦国)	周長10000	城内に郭爰					河南625
136 古城村城址	" , 潢川	戦国	200万㎡	城壁残長(東1250, 西1400)。城門2, 土台2, 井戸3, 古墓葬区3発見					地図集504
137 蔣国故城 (期思故城)	" , 淮濱	春秋, 戦国, 漢	1700	500	井戸, 陶瓦片, 郭爰, 蟻鼻錢, 銅器(戦国)	蔣国	期思	期思	中原83特
		周~漢			城壁残高2~4m。西周銅鏃, 春秋戦国銅兵器, 郭爰, 蟻鼻錢, 漢代磚瓦				地図集492
138 固城倉古城址	" , 淮濱	東周~漢	20万㎡		長方形城址。城内より春秋陶片, 戦国銅器, 漢代銅印, 磚瓦出土				" 493
139 蓼国故城址 (北口古城)	" , 固始	春秋, 戦国	2325(北)	5800(東)	内城あり。陶片, 銅器(東周), 郭爰。墓(春秋)	蓼国	潘国	慶県	中原83特
		戦国~漢		周長27華里	内城周長13華里。城内に大量の東周, 漢代遺跡, 遺物。番国故城とするは誤り				江漢96-4
(番国故城)		春秋, 戦国	周長13500m		内城(周長6500m), 外城あり。城壁高4~5m。城内に陶片, 郭爰。東南部に墓葬	番国			地図集521
140 焦国故城遺址	山東, 嘉祥	戦国	?		橋形方足布(「梁」[安邑])		焦国		文89-5
141 城子崖故城	" , 濟寧	(東周)	?		城壁残高2.5m				考83-6
142 曲阜魯故城	" , "	西周晩~漢	3500(南)	2500(東)	内城あり。銅器・鉄器・陶器・骨器製作場	魯国	魯国	魯国	魯故城
143 東周故城	" , 泗水	春秋, 戦国	800	700	瓦片, 半瓦当, 陶井(西周末, 春秋), 五銖錢(漢)				考65-1
144 紀王城	" , 鄒県	西周?~漢	2530(南)	1180(西)	陶文(戦国)	邾国			考65-12
145 康王城	" , "	春秋, 戦国	300	500	陶文(東周), 磚, 瓦(漢)				集刊3
146 滕城(内城)	" , 滕県	西周?~漢	850(南)	590(西)	外城未発見	滕国	滕国		考65-12
147 薛城 (薛国故城)	" , "	西周末?~漢	3265(北)	2480(東)	製鉄遺址(漢)	薛国	薛		"
		東周~漢	3250(北)	2280(東)	堀, 城門。城内に住居址7, 宮殿区(中部), 陶器製作場(東周), 鉄器製作場(漢), 墓地(東部3, 城外1), 陶瓦片(漢)				考学91-4
148 苑城村古城	" , 鄒平	戦国, 漢	?		「鄙廩」陶文				文94-4
149 臨淄(西城)故城 (東城)	" , 臨淄	春秋~漢	3316(北)	5209(東)	東城(外城), 西城(内城)あり。城門, 堀, 土台,	臨淄	臨淄	臨淄	文72-5
			1404(北)	2274(西)	道路, 排水路, 鉄器・銅器・貨幣・骨器製作場, 墓地				

150 安平故城	山東, 臨淄	(戦国)		?		陶文 (戦国)				文88-2
151 “臧台”故城	”, 益都	(戦国)		?		陶文 (戦国)				”
152 杞国故城	”, 安丘	戦国, 漢		?		銅器(春秋, 戦国), 瓦片(戦国, 漢), 鉄刑具(漢)	杞国	杞		文86-3
153 靈山衛故城	”, 胶南	戦国		?		陳氏三量				”
154 盤古城	”, 五蓮	”	236	213		陶片, 銅兵器 (戦国), 銅印 (「左栢正木」)				”
155 莒国故城	”, 莒県	春秋, 戦国		?		貨幣製作場 (刀幣, 「莒」刀範, 陶範蓋, 貝壳)	莒国	莒		考94-5
156 郟国故城	”, 郟県	戦国		?		城外に戦国墓3	郟国			考96-3
157 鄧城	湖北, 襄陽	春秋, 戦国		?		城外東北に山湾墓地(春秋中期~戦国晚期)	鄧国			江漢83-2
158 欧陽土城	”, 襄樊	”	2250	4200		城門. 陶井, 陶器, 瓦, 瓦当, 鉄器				” 80-2
159 鄆故城 (楚皇城)	”, 宣城	春秋, 戦国, 秦漢	1500(南)	2000(東)		城門. 銅器 (東周), 郟爰, 蟻鼻錢, 「漢夷 邑君」印 (江漢80-1)	鄆	鄆郢	直城	” 85-2 (考80-2)
160 紀南城	”, 江陵	春秋~三国	4202(南)	3751(西)		城内に銅器・陶器製作場, 井戸, 墓地, 版築基礎				考学82-3, 4
161 安居古城	”, 随州	春秋~漢末	(800)	(1000)		城壁未発見. 北部に台地 (130×150m), 陶瓦片, 瓦当. 人工溝渠 (江漢96-4)		郢?	随	江漢84-4
162 呂王城 (呂王城城址)	”, 大悟	戦国	(残長100)			城内に春秋遺物, 水井, 建築材料, 銅渣, 鉄渣				” 85-3
163 古城遺址	”, 安陸	戦国~漢	500	1500		円形土台 (高4 m), 残壁100m (50年代). 北部南部に井戸6, 窯1, 大量の銅渣, 鉄 渣, 瓦, 陶器, 漢代鉄器				” 90-2
164 雲夢 (東城) 古城 (西城)	”, 雲夢	春秋~秦漢	700	1000		城壁 (高4 m), 円形台地 (76×72m). 陶 片, 大量の銅鏃, 鉄斧 (戦国)				考93-6
165 草店坊城 (益城)	”, 孝感	戦国~漢	540(北)	225(西)		堀, 城門, 水門, 土台3. 陶瓦片 (春秋~ 秦漢), 磚(漢). 城外に墓地(戦国早~秦漢)		安陸	安陸	江漢83-2
166 作京城	”, 黄陂	戦国, 漢	200	144		堀, 城門, 城壕(5~10m), 土台(36×78, 高1.5m), 陶器, 瓦 (東周), 陶器, 井圈, 瓦当 (秦漢). 城外西に墓地 (戦国秦漢), 11万㎡ (考94-9)				考91-1

167 女王城	湖北, 麻城	西周, 東周～秦漢	1000	1500	城壁三面残存。城内に大量の瓦, 陶片(東周～漢)。春秋晩期墓, 漢墓				江漢93-3
168 禹王城	" , 黄岡	(東周)	?				邾	" 87-1	
169 草王嘴古城	" , 大冶	(")	周長945		陶瓦片(東周), 銅器製作場, 井戸。城外に墓			" 84-4	
170 鄂王城 (鄂故城)	" , "	(")	500	400	鉄器, 銅器(東周～漢), 陳爰, 墓地。陶瓦片, 瓦当, 城門, 堀, 建築址, 窯址(江漢85-2)		鄂	" 83-3	
171 寿春城故城	安徽, 寿県 (県治)	戦国	3000 (4250?)	4850 (6250?)	城内に円, 半瓦当(戦国, 秦漢)		郢	考93-3	
172 州来城遺跡	" , " (県東)	春秋～戦国	1500 (2500?)	1000 (2000?)		蔡国		江漢92-3	
173 西古城	" , 六安	戦国	(20万㎡以上)		蟻鼻錢, 「大莫置」印	六国		文88-2	
174 邗城	江蘇, 揚州	春秋～漢	1980	1400	内城あり(1400×1100m)	邗城	広陵	" 79-9	
175 淹城	" , 常州	(東周?)	(850?)	(700?)	二重の内城あり。銅器			" 59-4	
176 古閶閭城	" , 無錫	春秋, 戦国	周長1500		陶器			考58-1	
177 越城(越王城)	" , 蘇州	春秋末	400	450	陶器, 銅器, (西周, 春秋)。西北に土壁高4.5m			" 82-5	
178 安城鎮古城	浙江, 安吉	戦国	?		楚金幣数次出土		故鄣	" 95-10	
179 劉家溝遺址	甘肅, 崇信	戦国～秦漢	2.4万㎡ (200×120)		陶器, 瓦, 「鹵市」陶文(戦国・秦, 文90-5)			" 95-1	
180 雍城	陝西, 鳳翔	春秋～漢	3300(南)	3200(西)	建築址(宗廟, 凌陰)。城外に墓地, 秦公陵园 城門3。宮殿, 宗廟遺址(春秋中晩期), 一般住居, 市(城北), 銅器・鉄器・陶器製作場, 道路。城郊に離宮, 王陵, 墓葬区, 銅器・鉄器・陶器製作場	雍	雍	考与文85-2 " 96-2	
181 老城址	" , 宝鶏	東周～	60-	135-	西に堀, 下部に西周墓群			" 96-3	
182 咸陽故城	" , 咸陽	戦国, 漢	(902?)	(576?)	宮殿址, 陶器製作場(陶文), 錢範, 瓦当		咸陽	" 88-5・6	
183 櫟陽故城	" , 臨潼	"	2500	1600	城内に陶器, 鉄器製作場, 錢範		櫟陽	考学85-3	
184 商邑遺址	" , 丹鳳	戦国	(約1100)	(約1500)	城壁わずかに残存。磚, 陶瓦片(「商」瓦当, 「王」陶文)。銅劍, 鏃, 帶鈎		商	考89-7	

185 城圯卜城址	内蒙, 准格	戦国	10万㎡	城壁不明。文化層0.3m			考90-1
補遺(「戦国都市遺跡分布図」の枠内に入らないもの)							
補1 二竜湖古城址	吉林, 梨樹	戦国, 漢初	183(南)	193(東)	陶器, 鉄器, 銅器(戦国, 前漢)		考88-6
補2 北山根古城	遼寧, 喀喇沁旗	〃	250-(南)	60-(東)	遺物(戦国が主)		文85-4
補3 四道湾子遺址	〃, 敖漢旗	戦国	(1000余)	(500)	城壁未発見。陶片, 建築址, 甕棺墓。「狗沢都」陶文	狗沢?	考89-4
補4 白斯郎營子城址	〃, 〃	〃	?	?	土坑竖穴墓(戦国)		〃
補5 老虎山城址	〃, 〃	戦国, 秦, 漢初	(500)	250(東)	陶瓦片(戦国, 秦漢), 鉄椎, 鉄農具, 方足布, 明刀銭, 半両銭		考76-5
補6 黒城(花城)	〃, 寧城	戦国	200	280-	少量の陶瓦片		考82-2
補7 安杖子城址	〃, 凌源	戦国~前漢	230	328	小城(116×128m)。房址, 陶器, 石器, 骨器(夏家店上層)。官署址, 陶器, 瓦, 銅器, 貨幣, 鉄器(戦国)。宗教建築址, 人頭坑, 道路, 灰坑, 灰, 墓葬, 陶器(陶文), 磚, 瓦, 封泥, 鉄器(前漢)	石城	石城 考学96-2
補8 大古城(東城)村古城(西城)	河北, 懷来	戦国, 漢	500	500	陶瓦片(戦国, 漢), 刀銭, 布銭, 五銖銭, 銅銭, 王莽銭範(考88-8)	沮陽	考通55-3
補9 小古城	〃, 懷来	戦国	400	400	西城壁のみ。陶片(戦国)		考88-8
補10 東台子古城	〃, 圍城	戦国晩, 秦	?	?	城西に居住址(鉄権<秦>, 瓦当, 陶瓦片, 明刀銭, 銅銭, 帶鈎), 城北に墓地(戦国晩, 秦)		文叢10
補11 古城堤城址	湖南, 石門	春秋, 戦国	600	300	陶片(~春秋, 戦国)		考64-2
補12 漢寿古城	〃, 漢寿	戦国~漢	?	?	城壁, 堀の痕跡。西郊に戦国晩期墓地		江漢96-4
補13 古羅城	〃, 湘陰	春秋~漢	490	400	陶片(春秋, 戦国)	羅国	考通58-1
補14 窯東古城	〃, 沅陵	戦国	?	?	北郊に戦国墓群		考94-8
補15 築衛城	江西, 清江	春秋~漢	410	360	城壁は春秋文化層の上にあり。柱穴, 陶器		考76-6
補16 漢陽城	福建, 浦城	東周~前漢初	600	300	城壁高2~5m。陶器, 石器(閩越)		考93-2

表3 秦漢都市遺跡表

城址名	所在地	考古学的年代	規模 m			城址内及び近辺の遺跡, 出土遺物	地名比定		出典
			東西	南北	南北		秦	漢	
001 崞県古城	山西, 渾源	漢		?		城内に陶瓦片(漢)。周囲に墓地(前漢)		崞県	文80-6
002 榆次古城	" , 榆次	"	約320	約400		城内より銅器, 鉄器, 陶器。墓(漢)		榆次	文参55-1
003 城居村古城	" , 臨汾	漢~北朝	?	800					集刊6
004 古晋城遺址	" , 襄汾	漢		?				臨汾	文90-12
005 永固古城	" , "	戦国~前漢		周長1306		東城(314m), 西城(324m)あり。漢代遺物多い(瓦, 陶器, 紡輪, 鉄鏝, 石器)			考与文90-6
006 禹王城中城	" , 夏県	漢	1500(北)	960(東)		瓦当, 陶片, 範, 半両銭(漢)		安邑	文62-4・5
007 朱房村古城	河北, 北京	漢		周長約4里		城内に鉄剣, 刀, 鋤, 鏡(漢)。磚, 瓦, 五銖銭(漢・考59-3)			文参55-1
008 寶店土城 (寶店古城)	" , "	戦国末, 前漢	約200	約960		内城あり。門6, 東西大路あり(考63-3)。城内に陶片(戦国~漢)		良郷	文59-9
		~漢	1230	1040		大城(戦国早期始建), 小城(440×450m, 北魏の良郷泉?)			考92-8
009 広陽城	" , 房山	東周, 漢	(600)	(600)		城壁一部残存。陶片(東周~漢)		広陽	考63-3
010 長溝土城	" , "	漢	360(南)	500(西)		陶瓦片, 瓦当。あるいは戦国, 漢(文59-1)		西郷	"
011 北城子村古城	" , 平谷	漢	220	240		陶片。窯址, 漢墓		博陸	考62-5
012 秦城	" , 宝坻	戦国晩~前漢	50万㎡			城内に戦国晩期, 前漢の堆積			考97-2
013 大空城	" , 武清	前漢	25万㎡						"
014 大河北遺址	" , 寧河	~後漢	330	170		東北角城壁3m(60年代)			"
015 泉州古城	" , 天津	漢	500	600		南壁に城門。城外から「泉州」陶文。一里方城(考古93-2)		泉州	三十年
016 東平舒古城	" , "	"	約500	約500		一里方城(考古93-2)		東平舒	"
017 秀木二村城址	" , "	前漢	300	170		城壁残高1m。大量の建築材料(瓦, 紅燒土), 陶片散布		漂榆	考93-2

018 伏崎城	河北, 黄驊	前漢	520?	510	城壁残高5 m。「武市」陶文	章武	考65-2
019 東壁陽城	" , 保定	後漢~五代	約200(北)	約100(東)	陶瓦片, 磚, 鉄器, 銅帶鈎, 半両銭, 貨泉, 五銖銭		文59-9
020 烏氏县城址	" , 隆尧	前漢	?		城壁残存(40年前)	烏氏	文92-4
021 講武城	" , 磁県	戦国, 漢	1100	1150	城内より磚, 瓦, 陶器, 鉄器	武城	三十年
022 頓丘古城址	河南, 清豊	漢, 五代	周長3000		磚, 瓦, 陶片, 瓷片(漢, 唐, 五代)。大型土台 (地図集310)	頓丘	河南517
023 陰安古城址 (陰安県故城)	" , "	漢, 宋	周長3000		" (漢~宋)		"
024 内黄故城	" , 内黄	漢, 唐			方形城址。土台(高0.5m)。井戸, 房基, 瓦片, 貨幣, 瓷器。	陰安	地図集310
025 汲城故城	" , 衛輝	漢, 宋	?		地表下9 mに建築址。陶片, 瓷片	内黄	河南517
026 鄧城城址	" , 輝県	漢	?		城壁破壊。城内に磚瓦片	汲県	地図集256
027 唐荘古城址 (馮古故城)	" , 新郷	漢	周長2000		城壁。磚, 瓦片(漢)。城外に陶窯, 墓地		河南527
028 張固城遺址 (獲嘉県故城)	" , "	漢	?	36万㎡	城壁残高4 m。城内より陶倉, 罐, 五銖銭, 銅刀, 鏡, 「別部司馬」「偏將軍印」印出土	獲嘉	地圖集237
029 油鹿故城	" , 修武	漢	100-	300-	版築城壁残存		" 239
030 山陽城址 (山陽城)	" , 焦作	漢	1850(北)	1350(東)	城壁わずかに存す。陶瓦片散布(漢)		" 239
031 伏背城址	" , 沁陽	後漢		1.6km ²	城壁高7 m。城内外より瓦片, 附近に漢墓	油鹿	" 197
032 温県古城	" , 温県	漢	(20平方華里)		門9(河南520)。瓦当, 陶片, 銅器(漢)。「山 陽」陶文(城外漢墓)(地図集161)	山陽	中原86-3
033 中河村城址	" , 靈宝	漢	?		東南角城壁長30 m, 残高4 m		地圖集203
034 項城城址	" , "	漢	?		内城, 外城あり, 城内に陶瓦片, 磚(漢)。北城 外に鉄器製作場遺址	温県	漢代鑄
035 新安故城	" , 義馬	秦漢	15万㎡		城壁残長300 m, 残高1~2 m。城内に瓦, 銅劍, 鉄鏃		地圖集355
036 馮異城址	" , 灤池	後漢	周長200		城壁残長120 m。瓦片採集		" 355
037 漢魏故城	" , 洛陽	後漢~	3700(北)	4290(西)	城壁破壊。城内に陶水道管, 大量の陶瓦片	新安	" 369
					城壁残高20 m。地表に遺物なし		" 372
					城内に宮城, 宮殿, 苑囿60余	洛陽	文博88-1

038 河南县城	河南, 洛陽	漢	1460	1400	建築址(漢), 井戸, 穀物倉。鉄器, 石臼, 鉄工 具作房(新中国395)	河南	考古59-2
039 新成故城	" , 伊川	"	1485	1410	長方形城址, 残高8 m。南部に官署区, 西側に土 台。城内より銅鏃, 陶瓦片出土	新城	地図集103 " 143
040 安成故城	" , 汝陽	"	1200(南)	1200	台形城址。漢代磚瓦散布。井戸, 磨, 陶水道管, 銅器, 玉器, 五銖錢, 貨泉。建築基礎。南に漢墓 群, 東に「鴻隙陂」		中原90-2
041 崇高故城	" , 登封	"	34-(北)	94-(東)	城壁残高2~5 m	崇高	地図集21
042 漢王城	" , 滎陽	秦末	1200 (530)	300- (190-)	城壁残存(北部は黄河にけずられる)。三稜銅鏃 (漢王劉邦と楚霸王項羽の対陣の場?)。城内に 戦国晩期の銅鏃, 鉄鏃, 陶片(地図集9)		文73-1 (河南495) (地図集9)
043 霸王城			1000 (400)	400- (340-)			
044 東張溝城址	" , "	秦	?	?	東南城角残高5 m。城内に鉄, 銅鏃		地図集9
045 馮溝城址	" , "	漢	?	?	南壁残高3 m。城内に陶瓦片散見		" 9
046 七里河城址	" , "	後漢	400	200	長方形城址。城内外より磚, 陶瓦片出土		" 9
047 虎牢関故城	" , "	"	長1000(断続)		不規則形城址。城壁残高8 m。陶片散布(後漢)		" 10
048 南陽塞城址	" , 鄭州	漢	100-(北)	90-(西)	地表に漢代陶片散布		" 4
049 鄭州漢代城壁	" , "	"	約1700	約900	鄭州商城の南半分		中原94-2
050 圃田故城	" , 中牟	"	1500	1400	方形城址, 残高7 m。城内外から銅器, 陶器, 石器		地図集53
051 苑陵故城	" , 新鄭	"	周長4000		長方形城址, 城壁高10 m。城内より銅器, 鉄器, 布幣, 空心磚出土。城壁下に周代版築	苑陵	" 17
052 張藩故城	" , 許昌	"	150万㎡		内城, 外城あり。城壁残高1~3 m。内城西南部に「毓 秀台」。陶器, 瓦, 陶水道管, 玉器, 銅兵器, 鏡, 印出 土。漢献帝の都城(城周囲に關係の墓葬多)		" 315
053 趙堂城址	" , "	"	400	400	正方形城址。城内文化層2~3 m。陶水道管, 井 圈, 瓦, 瓦当, 画像磚, 銅兵器, 鏡出土	曲蠡	" 315

054	赤城城址	河南, 魯山	漢	10万㎡	文化層城1~2m。城壁存す。磚瓦出土		地図集91
055	潁陽縣故城	" , 襄城	前漢	周長3000	陶片(漢)	潁陽	河南602
056	胡崗城址	" , "	後漢	1000	長方形城址, 城壁高5m。石磨, 磚, 陶片出土		地図集86
057	城上村城址	" , "	"	350	長方形城址, 内外二城あり。城内に窯址, 井戸, 五銖錢, 鉄釜, 劍, 帶鉤, 瓦出土。城内外に漢代墓	輪城	" 86
058	昆陽故城	" , 葉県	漢	(75万㎡)	空心磚, 貨布, 大泉五十(新)。後漢初, 劉秀が小城築く(地図集96)	昆陽	河南617
059	彭庄城址	" , "	秦漢	1.5万㎡	長方形城址, 城壁高1.5m。四周に堀。城外に漢墓。陶器, 五銖錢, 銅鏃出土		地図集96
060	古城村城址	" , "	"	?	城壁あり。銅鏃, 陶片, 磚瓦出土		" 96
061	葉故城	" , "	漢	?	方形城址。散存遺物少。陶片, 磚瓦採集。周囲に墓葬	昆陽	" 96
062	古城遺址	" , 鄆城	漢	周長1100	城壁(漢)。漢代遺物		" 612
063	召陵故城	" , "	"	?	城壁(漢)。磚, 瓦。城内に東周遺物	召陵	河南612
064	陳留城址	" , 開封	漢	?	外城, 内城(外城西北隅, 100×120m, 建築土台多)。城壁残高9~11m。陶器, 銅鏃, 漢代磚瓦, 鉄鼎, 鉄兵器出土		地圖集333
065	外黄故城遺址	" , 民権	"	78万㎡	城壁残高8m。戦乱と黄河の破壊嚴重	陳留	" 58
066	睢陽故城	" , 商丘	"	4500-(南)	城壁不明。文化層2.5m。漢代窯址。陶瓦片採集	外黄	" 389
067	鄭県故城	" , 永城	"	800	城壁は黄河の氾濫で埋没。城内より大量の磚瓦発見, 陶器採集	睢陽	" 376
068	鷄王城址	" , 尉氏	"	580	城壁残高6m, 四城角のみ保存	鄭県	" 403
069	霍庄城址	" , "	"	897	長方形城址, 城壁高6m。城内に大量の磚瓦, 「大泉五十」錢範, 陶片, 石器, 漢代磚室墓		" 60
070	小丘城址	" , "	"	500	南北二城の長方形城址。城門。城内東北部に建築土台。磚瓦, 陶片, 銅鏃採集		" 60
071	城王古城址	" , 鄆陵	"	周長1600	方形城址, 城壁高2~3m。城内に大量の磚瓦片。五銖錢, 貨泉, 銅鏃, 劍出土		" 60
					城壁残高1.5m。地表に大量の磚瓦散布。銅釜, 陶器出土		" 328

072 桐邱故城	河南, 扶溝	春秋, 漢	?	西城壁基部のみ残存。城内に少量の陶器, 瓦散布。漢代空心磚墓分布	桐邱	地図集427
073 後石羊城址	" , 西華	漢	500 1000	長方形城址, 地表に城壁未見。城門。城内より大量の陶器, 瓦磚と五銖錢, 鉄劍出土		" 423
074 前柳城村城址	" , "	"	20万㎡	地表下に城壁残高1~2m。城内に瓦散布		" 423
075 汝陽県故城	" , 商水	前漢	500	正方形城壁。堀。陶器, 瓦出土	汝陽	" 425
076 澠水県故城	" , "	漢	500	正方形城址。陶器, 瓦出土	澠水	" 425
077 武平故城	" , 鹿邑	"	?	東北角城壁のみ残存(長62m, 高2.5m)。壁内に陶瓦片	武平	" 432
078 寧平故城	" , 鄆城	"	200-(北) 150-(西)	城内西北角に土台(烽火台)。陶瓦片と空心磚墓	寧平	" 434
079 南頓故城	" , 項城	春秋, 漢	50万㎡	城壁残長217m, 高7m。城内に大量の陶瓦片散布。城内外に春秋, 漢代墓発見。春秋の頓子国の南邊所	南頓	" 438
080 冶炉城遺址	" , 西平	戦国, 漢	500 700	長方形城址, 残高7.4m。戦国, 漢晋の重要な冶鉄地(戦国「竜泉劍」産地, 漢晋に鉄官設置)		" 446
081 西平故城	" , "	漢	120万㎡	文化層3.3m。地表に城壁未見。銅器, 陶器, 瓦出土	西平	" 446
082 文城故城 (文城城址)	" , 遂平	"	周長6600	版築城壁, 城内に漢代遺物	河南619	
083 呉房故城	" , "	周, 漢	900 2400	不規則長方形城址。堀。銅鏃, 銅印, 陶器, 陶水道管, 瓦当出土。城外東北に戦国, 漢代墓		地図集450
084 宜春故城 (宜春県故城)	" , 汝南	春秋, 漢	周長3774 (150万㎡)	長方形城址, 残高3~7m。銅鏃, 布幣, 陶器, 石器採集。春秋の房子国	呉房	" 450
085 安成故城址	" , "	漢	750 500	磚, 瓦片(漢) 城壁残高1m。銅鏡, 印, 五銖錢, 鉄農具, 陶片, 磚瓦片採集	宜春	河南621 地図集472
086 灑陽故城	" , "	"	388 510	長方形城址。陶片出土	安成	" 472
087 陽安県故城	" , "	"	560(長) 388(寛)	長方形城址。城内より銅器, 鉄器, 陶器, 磚, 井戸発見	灑陽	" 472
088 慎陽故城	" , "	"	650(長) 400(寛)	長方形城址。銅鏡, 鏃, 鉄器, 磚瓦採集	陽安	" 472
	" , "	"	565(長) 485(寛)	長方形城址。城内に陶片, 井戸発見	慎陽	" 472

089 朗陵故城	河南, 確山	後漢	周長2800	城壁, 漢代遺物	朗陵	河南618 地図集466
		漢	1800	城内に漢代鉄器製作場, 画像石墓, 磚瓦散在。青銅器, 画像石40余出土		
090 黄庄城址	,,	漢	800	長方形城址。城内に磚瓦散布。銅鏡出土。俗称「將軍城」	安昌	" 466 " 466
		"	400	長方形城址。堀は湊水に通ず。城内に井戸。陶片, 磚瓦片散布。銅鏡, 洗出土		
092 析県故城	,, 西峽	西周~漢~唐	400	西周陶鬲, 銅罍, 戦国銅盃, 漢唐器物	析県	中原91-4 地図集546
		漢	500	長方形城址, 城壁高2m。陶器, 瓦, 井圈, 五銖錢, 鉄釜出土		
093 漢王城城址	,,	"	?	城壁東壁, 東北角残存。瓦片		" 546
094 党崗村故城	,, 浙川	"	?	漢代陶器, 磚瓦。もと城壁, 堀あり。陶井。「延喜二年」磚	丹水	江漢96-1
		"				
095 趙店古城 (酈国故城)	,, 内郷	"	周長約3000	磚, 陶瓦片(漢), 金餅	酈城	河南656 地図集549
		後漢	300万㎡	城壁残長200m, 高2m。城址内より陶器, 磚, 銅鏡, 「軍中司馬」印, 金餅出土		
096 冠軍故城	,, 鄧州	漢	周長2000	石華表, 磚, 陶瓦片(漢)		河南660
		"	20万㎡	城壁不明。磚, 陶倉, 壺, 猪圈出土。前漢・霍去病の封地		
097 古村城址	,,	"	周長3000	城壁不明。城内に大量の磚瓦片散布。後漢・馬武の封地	楽成	" 558 " 558
		"	17万㎡	城壁不明。城内に房基, 井戸, 大量の磚瓦, 陶片		
098 楽成県故城	,,	"	20万㎡	城壁痕跡あり。城内文化層厚。漢代井戸, 陶片, 磚瓦, 五銖錢	涅陽	" 558 " 558
		"				
100 明軀村村城址	,,	"	周長2000	高崗上にあり。俗称「擒虎城」。城壁残存。瓦, 陶器出土		" 558
101 白牛(東城) 城址(西城)	,,	後漢	周長4000	東西二城間に小河。城壁残高4m。城内に磚瓦, 陶片発見。後漢・劉崇の封地	安衆	" 559 " 559
		漢	" 1500	文化層2m。城壁残存。大量の磚瓦片出土		
102 安衆故城	,,	漢	25万㎡	文化層1.5m。陶片, 鉄器出土		" 559
103 魏武城遺址	,,	後漢	2.5万㎡			" 559

104	棘陽故城	河南, 新野	漢	400	1000	長方形城址。城壁残存。城内より房基, 井戸, 陶器, 瓦片, 石天祿, 磨, 銅印, 画像石墓発見	棘陽	地図集543
105	新都故城	" , "	"	200	200	方形城址, 残高2~3 m。城内外に房基, 水道管, 排水溝, 井戸, 瓦, 瓦当, 石磨, 銅鏡, 貨幣出土	"	" 543
106	宛城址 (宛城)	" , 南陽	" (前漢)	周長約8200	(1000-北), (2000-東)	城壁残存。製鉄場(文65-7, 60-1), 半面錢範(考64-6)。銅鏃(戦国), 瓦片(漢), 堀, 陶窯, 水道, 井戸(文60-1)。東北角城壁残長1400 m, 高5~7 m (地図集526)	宛県	" 650 (文60-1)
				周長約1300				
107	西鄂城址 (西鄂県故城)	" , "	漢	300	300	正方形城址。房基, 井戸, 大量の磚瓦片, 三稜銅鏃発見。西周時代の遺跡, 遺物(江漢95-1)	西鄂	河南650
108	洧陽県故城	" , "	前漢	500	600	長方形城壁, 残高0.8 m。城内外に大量の磚瓦片, 陶片, 銅鏃	洧陽	" 531
109	古城村城址	" , 杜旗	漢	25万㎡		北壁残長400 m。東南角に大量の焼土と磚瓦		" 575
110	博望故城	" , 方城	" (漢)	周長2100	400	版築城壁。磚, 瓦片, 陶井, 鉄器(漢)	博望	河南667
				1300				
111	梁城城址	" , "	"	200	360	長方形城址。文化層7 m。西部に城壁。城内より磚, 瓦片, 井圈, 水道管, 鉄器出土。後漢・張繡の封地		地図集572
112	舞陰故城	" , 泌陽	" (漢)	640	770	長方形城址, 残高1 m。城内に漢代井戸10余, 大量の陶片, 画像磚, 陶井圈, 磨	舞陰	" 457
				200				
113	泚陽故城	" , "	"	560	350	城壁残高4 m。陶器, 磚, 瓦, 貨泉出土	泚陽	" 457
114	光武城遺址 (光武村城址)	" , 桐柏	" (漢)	周長300	1000	城壁残高3 m。瓦片(漢), 銅洗, 鏃, 鏃。墓(漢)		河南664
				750				
115	朝城城址	" , "	"	500	800	長方形城址, 残高3 m。城内に大量の磚瓦散布		地図集568
116	古城村城址	" , 信陽	"	120-	200-	長方形城址。下水管, 焼土, 磚, 陶片, 銅鏃, 石斧発見		" 568
117	申陽台城址	" , "	" (漢)	200	160	長方形, 城址残高0.5 m。地面に大量の磚瓦散在		" 484
				200				
						長方形城址。堀。城内に大量の磚瓦		" 485

118 八里岔城址	河南, 信陽	漢	160-	100-	長方形城址, 残高0.5m。城内に陶片, 磚瓦分布		地図集485
119 蘭橋城址	" , "	"	200	300	長方形城址, 残高1m。城内に陶片, 磚瓦散布		" 485
120 安陽故城	" , 正陽	周, 漢	400	600	長方形城址。城壁, 堀残存。城内東南部に建築土台。陶器, 磚瓦片採集。「別部司馬」銅印	安陽侯	" 462
121 安成故城	" , "	漢	周長6000		城壁残存, 高1m。城内東北角に土台(高4m)。城門, 門闕。漢代銅鏡, 「仮司馬印」銅印, 「安成陶尉」封泥出土	安成侯	" 462
122 臨淮故城	" , "	"	1000	800	長方形城址, 残高2~3m。四周に堀。漢代銅鏡, 五銖錢, 銅鏃, 陶片出土	臨淮	" 462
123 葛陵故城	" , 新蔡	"	16万㎡		城壁残高1~4m。城内より磚, 銅鏡, 銅印, 銅錢, 陶器出土	葛陵	" 444
124 老沈崗城址	" , "	"	823	621	長方形城址, 城壁残存。城内より陶片, 磚瓦, 「大布黄千」銅錢出土		" 444
125 馮庄城址	" , 息県	"	200	300	四周の城壁残存。城内より戦国瓦当, 漢代陶瓦片出土		" 490
126 仙居古城	" , 光山	"	周長約3000		城壁残存。銅器, 鉄器, 陶器, 陶井(漢)		河南641
127 天橋村城址	" , 潢川	戦国, 前漢	14万㎡ (455-)	(305-)	楕円形城址, 残高2.5m。城門, 堀。城内に井戸, 地表に陶器, 銅鏃(戦国), 磚瓦(漢)		地図集504
128 王莽城故址	" , "	漢	3万㎡ (150-)	(200-)	城壁残高2~3m。堀。城内に土台(附近に大量の磚, 半瓦当, 陶片)。銅器製作場		" 504
129 考城庄城址	" , "	"	4.5万㎡ (150-)	(300-)	城壁残高2~4m。城内に焼土, 前漢磚瓦片, 東南部に土台。堀。貝殻, 陶罐採集		" 504
130 桃園村城址	" , "	前漢	4.5万㎡ (160-)	(280-)	城壁残高1m。城内に大量の焼土, 磚, 陶片		" 504
131 鄧店城址	" , "	"	600	700	長方形城址, 残高1.5m。城内に房基, 漢墓, 陶瓦片, 残磚		" 504
132 楊集城址	" , "	漢	?		城壁残長150m, 高0.8m。城壁内に前漢陶片。城内に磚瓦, 城外に堀, 漢代墓葬区		" 505

133 崔業城址	河南, 潢川	漢	?	城壁残長130m, 高1m。城内西南部に土台。房基, 磚発見			地図集505
134 古城村遺址	" , 商城	"	310(長) 210(寛)	長方形城址。文化層0.5m。陶片, 磚瓦片出土。城壁不明		"	515
135 離孤城	山東, 濰沢	漢~唐	?	城壁残存		離孤	考通58-2
136 曲阜漢城	" , 曲阜	前漢末	2560(北) 1880(東)	道路, 建築址, 製鉄場。陶器, 瓦, 瓦当, 磚, 半両銭, 五銖銭。墓地		魯県	魯故城 四次年会
137 陽信故城	" , 無祿	漢	?	北方に後漢墓		陽信	考92-9
138 益都侯城故址	" , 寿光	"	?	城内より瓦礫, 銅洗, 銅洗, 銅・石範(漢), 「大布黄千」			文85-3
139 曲成県故城	" , 招遠	"	?	城壁, 漢代建築遺跡。城内に西周墓, 陶器		曲成	考94-4
140 昌陽県古城址	" , 文登	"	?	城外に墓地(漢)		昌陽	考学57-1
141 城陰城	" , 高密	戦国末~後漢	1950 1850	長方形城址。堀, 城門, 道路。城内に大型建築基址(中部, 南部), 住居址(東南, 北部), 鉄器製作場(漢代・西南部), 銅器製作場(後漢・中部西)。瓦当, 磚, 陶器, 銅器, 漢代印章, 貨幣(戦国, 漢), 錢範, 銅鏃, 鉄農具。城外に漢代墓葬			考与文91-5
142 淳于県故城	" , 安丘	漢	?			淳于	" 94-4
143 東武故城	" , 諸城	"	?	「城周三十里」(水経注)。周閉に墓地(漢)		東武	考87-9
144 東安故城	" , 沂水	"	?	貨幣, 陶器, 鉄器(漢)。城北に墓地(後漢, 「軍假司馬」印・考86-1)		東安	考与文87-6
145 柞城故址	" , 蒼山	戦国, 漢	周長4000	城内より五銖銭, 大泉五十, 貨布, 「千秋万歳長楽」瓦当, 「荼大夫之驪」銅印(戦国)			文84-8
146 蘭城古城	" , 棘荘	漢	?	北, 東城壁残存。城内に墓地(西漢晚)			文叢9
147 漢代城址	" , "	"	?	東南に後漢画像石墓			考与文94-3
148 郟城	湖北, 荊州	"	1000 1454(北) 1400(東)	建築址。陶器(漢), 玉莽銭, 五銖銭(江漢86-1) 城門, 堀, 土台16。秦漢文化層が主体。秦漢陶器, 銅銭, 鏃, 磚瓦, 瓦当, 井圈。少量の戦国晩期遺物		郟県	江漢80-1 " 91-4

149	子陵崗遺址	湖北, 荊門	漢	(1000)	(600)	城壁未発見。陶器, 瓦, 瓦当, 井圈, 鉄釘, 鉄器, 銅蓋弓帽			考93-11
150	豊楽鎮古城	" , 鍾祥	"	?	?	城壁未発見。磚(漢), 瓦(戦国, 漢), 陶井圈残片	竟陵?	江漢80-1	
151	大城濠	" , 洪湖	前漢	500	280	陶器, 磚瓦	州陵	" 92-4	
152	城父集故城	安徽, 亳阜	秦末	?	?	城壁あり	城父	文78-8	
153	蕪巢集古城	" , 宿巢	戦国, 漢	?	1000	城壁, 郢爰, 蟻鼻錢, 陶片(戦国, 漢)。徐州漢墓から「蕪巢宋父」楚印(考93-1)	蕪巢	文78-8	
154	阜陽城	" , 阜陽	前漢	?	?	漢代建築址。磚瓦, 瓦当(「女陰官宮」「安樂国喜」等)	汝陰	考与文96-5	
155	石戸城遺址	江蘇, 徐州	漢	約500	約300余	堀。陶瓦片(漢), 銅鏃		考60-3	
156	羅莊古城	" , 東海	"	約500余	約500余	城内に土台。陶瓦片(漢), 三稜銅鏃, 銅錢	東安	考64-1	
157	利成県故城	" , 贛榆	"	500	500	陶瓦片	利成	考64-1	
158	塩倉城	" , "	"	?	?	城壁残高3~5m。陶瓦片(漢)	贛榆	考62-3	
159	霸王城	" , 泗洪	"	約1000	約1300	城内に瓦, 瓦当, 陶器, 窯址		考64-5	
160	東陽(東城)古城(西城)	" , 盱眙	戦国末~秦, 漢	933(南)	838(東)	東城西北に官署(秦銅椎, 陶瓦片, 瓦当, 磚, 五銖錢)。蟻鼻錢, 郢爰, 秦半兩錢。城外に墓地(戦国末, 前漢末)前漢漆器の産地(儀徴で「東陽」耳杯出土, 考学92-4)	東陽	五次年会49	
161	項王城	" , "	漢	?	?	磚, 陶瓦片(漢)		考63-1	
162	越城遺址	" , 洪沢	"	(約500)	(約200)	城壁不明。陶片(漢)		考64-5	
163	広陵城	" , 揚州	"	?	?	城外に墓地(漢)	広陵	文87-1	
164	安吉古城	浙江, 安吉	"	?	?	城外西北に漢墓	郢城	考96-7	
165	鄴陽城址	江西, 都昌	"	(約1 km ²)		城外南に城壁, 西・北に墓地(後漢)。磚, 陶瓦片, 「長楽未央」(三十年), 「万歳」瓦当, 銅鏡, 五銖錢, 貨泉	鄴陽	考83-10	
166	昌邑古城	" , 新建	" ?	約600	約600	門。陶瓦片, 磚, 鉄剣, 刀, 銅鏡	海昏?	考60-7	
167	鄴湖遺址	湖南, 衡陽	(漢)	?	?	東方に春秋晩~前漢早の墓地		考84-10	
168	蒼陵故城	" , 寧遠	前漢	約200	約160	門, 堀, 建築址。陶瓦片(前漢前)	蒼陵	考78-4	

169	冷道故城	湖南, 寧遠	漢	130(北)	180(東)	門, 堀。城内に破地, 土台, 陶片(東周), 大量の陶瓦片(漢)		冷道	考78-4
170	洮陽故城	広西, 全県	〃	約300	約100	山城(高20m)。門。陶瓦片(漢)		洮陽	〃
171	城前漢城	福建, 崇安	〃	550	860	堀, 土台(宮殿), 居住址, 門, 道路, 排水口, 製鉄場。城外に居住址, 製鉄場, 陶器製作場, 墓地	東冶	冶泉	文85-11
172	漢長安城	陝西, 西安	前漢	6250(南)	5940(東)	城壁残高7m以上, 城門12, 堀, 城内に大道6, 建築址(未央宮前殿340×150m, 武庫), 陶管道。城外にも建築址(上林苑の離宮, 礼制建築)		長安	文81-1
173	杜陵邑	〃, 〃	〃	(1100)	(500)	建築址(漢)。磚, 瓦片, 陶器, 玉器(前漢)		杜陵	文叢6
174	芷陽城遺址	〃, 臨潼	戦国晩~前漢晩	?	?	陶器, 鉄器, 瓦, 瓦当, 陶水道, 井圈, 半両錢, 五銖錢, 王莽錢	芷陽		考与文87-4
175	新豊城址	〃, 〃	秦漢	600	670	磚瓦, 瓦当, 排水管, 陶器, 鉄削, 鎌(秦), 銅弩機, 五銖錢(漢)	驪邑	新豊	考93-10
176	長陵邑	〃, 咸陽	前漢	1300-(北)	2040(西)	門。城内に建築址(漢), 半瓦当。城外南辺に長陵, 東に陪葬墓。「五万五十七戸(179460人)」(漢志)		長陵	考87-1
177	安陵邑	〃, 〃	〃	1643	705	門, 「安邑瑯柱」瓦当, 瓦片, 瓦片。城外南に安陵, 東南に陪葬墓(文叢6)		安陵	考81-5
178	平陵邑	〃, 〃	〃	(867)	(380)	建築址(漢), 鵝卵石, 磚, 瓦片, 陶器, 鉄器, 五銖錢(前漢), 「王氏」銅鼎, 「長生無極」瓦当, 陶窯, 王莽錢范, 製骨場(考与文82-4)		平陵	文叢6
179	陽陵邑	〃, 〃	〃	?	?				文92-4
180	茂陵邑	〃, 興平	〃	(1500)	(700)	建築土台, 磚, 瓦片(漢), 玉器		茂陵	〃
181	雲陵邑	〃, 淳化	〃	370	700	「三千戸」。門, 道路, 水道管, 窯, 磚, 瓦, 「長生未央」「衛」等瓦当, 五銖錢, 銅器		雲陵	考与文82-4
182	岐陽城	〃, 扶風	戦国~北魏	850(北)	500(西)	堀。城内に陶瓦片, 磚片, 瓦当(秦漢), 三枝銅鏃。城外に陶窯(漢)	美陽	美陽	文博84-3
183	郃城遺址	〃, 〃	秦漢	?	?	遺址内に大量の灰坑, 瓦, 瓦当, 水道管, 建築基礎, 「郃」字銅器。近辺に「馨亭」陶文			考与文96-6

184 南古城 (古城台)	陕西, 鳳翔	前漢	254(北)	287(東)	磚, 陶瓦片(秦漢), 井戸, 灰坑			考与文80-4
185 鄭家溝城址	" , 隴県	漢	?		陶片, 磚瓦, 瓦当	汧県		文博90-5
186 丹鳳県古城	" , 丹鳳	秦, 漢	2000	600	瓦等建築資材	商県		" 81-3
187 華倉倉城	" , 華陰	戦国, 漢	1120	700	陶水道, 柱礎石, 建築址(倉庫), 道路, 磚, 瓦, 「京師倉当」「長生無極」等瓦当。水池, 水井, 水 溝。生産工具, 兵器, 錢幣			考与文81-3 " 82-6
188 古代城址	" , 蒲城	漢	45	85	城壁残高2.1m。城内外に瓦(戦国, 秦漢)			文博94-1
189 激邑	" , 澄城	"	1000	1500	遺址内に大量の漢代磚瓦, 陶片。「激邑漕倉」瓦 当, 建築基礎(石柱礎)。北部に漢代窯址	激邑		考与文94-4
190 夏陽城	" , 韓城	秦, 漢	1750	1500	門, 建築址, 磚・瓦窯(秦漢)。城外に鉄器製作場 (生産工具), 墓地(秦漢)	夏陽		" 87-6
191 古鄠城遺址	" , 洛川	"	?		城内で「契刀五百」錢範採集			" 96-1
192 寨子山城址	" , 延安	秦	220	160	長方形城址。烽火台。秦直道の兵站遺址			" 91-5
193 楊橋畔古城	" , 靖边	前漢	(10余万㎡)		磚, 陶瓦片。王莽錢埋藏。銅器, 銅印(前漢), 「大泉五十」鉄範, 鑄錢場(文博88-3)			" 87-5
194 古城灘漢城	" , 榆林	後漢晚	?		城壁残存, 瓦片散布。陶器, 半両錢, 五銖錢, 三 稜銅鏃。附近に墓地(後漢)	龟兹		文76-2
195 西胡素台古城	遼寧, 建平	前漢	300余	300余	陶器, 瓦片(前漢), 「安楽未央」瓦当, 明刀, 方 足布, 半両錢(漢), 五銖錢, 甕棺墓(漢)	蒼泉		考87-2
196 扎寨營子古城	" , "	"	125	175	城内より瓦, 磚, 陶片(漢), 瓦当, 明刀, 方足布, 五銖錢, 銅鏃, 鉄器			"
197 右北平郡址 (黒城)	" , 寧城	秦, 前漢, 新	2500(北) (1800)	2000 (800)	城内に磚, 瓦, 陶器。鑄錢作房。瓦当(漢), 「假 司馬」「部曲将」印, 鉄器(漢), 銅範, 封泥。北 壁外に土台	平剛		文85-4 (文82-2)
198 塔琪營嶺城	" , "	漢	170 (170)	170 (160)	城門, 堀。城内中央に円形土台。陶片, 瓦礫(漢)			文85-4 (北方87-2)

199 北山根(東城) 嶂址 (西城)	遼寧, 喀喇沁旗	漢	100	150	西城三面に角楼, 土台。陶器, 瓦(漢)。銅鏃, 五銖銭, 半両銭 (北方87-2)	文85-4
200 七家嶂址	"	"	100	150	城門, 堀, 台基。陶器, 瓦(漢)。鉄器, 五銖銭等 (北方87-2)	"
201 柳城遺址	"	前漢	?		城外東南に前漢墓群(袁台子)	文90-2
202 沙巴宮子古城	"	戦国~前漢	周長1350		戦国, 秦漢遺物	新安平 六次年会151
203 邱台遺址	"	前漢	9万㎡以上		崗地にあり。大量の戦国, 漢代貨幣, 陶片, 銅劍, 帶鉤, 瓦, 瓦当, 鉄器 (考92-4)	望平 考96-2
204 永陵鎮城址	"	漢~魏晋	215-(南)	455(東)	大量の瓦, 陶片, 磚, 瓦当, 五銖銭 (前漢)	考89-11
205 太子城	"	後漢~魏晋	周長1425	(13万㎡)	内城(梁豹の遺跡), 外城(高句麗の竈建, 烽火台)あり	考92-4
206 遼河尖古城	"	漢	約500	約600	陶瓦片, 五銖銭, 「安平桑未央」瓦当 (考87-2)	安平 考80-6
207 慶華古城	黑竜江	戦国, 漢	周長約500		城門。城内に遺跡 (戦国早期~前漢末)	考88-7
208 広衍故城	内蒙, 準格爾旗	戦国~北魏	87-(北)	390-(東)	城内に建築址, 製作場(鉄渣, 泥・石範, 半両銭, 五銖銭, 大泉五十, 鏃), 陶瓦片, 瓦当。城外に墓地 (戦国, 前漢)	広衍 文77-5
209 克里孟宮村古城	"	前漢	約500	約200	城内に陶片(漢), 建築址。城外に匈奴墓地。前漢雁門郡址 (文參57-7)	文參57-4
210 三道宮古城 (西城)	"	戦国, 前漢~唐	480(南)	690(西)	建築土台2。東城(468×600m)は唐と遼以前	考92-5
211 左尉子村古城	"	漢魏~隋唐	約800	約300	城内に陶片, 瓦当, 銅牌(南北朝)。西北一帯に墓地 (漢魏)	文參57-4
212 塔布秀村漢城	"	前漢	850	900	城内に小城(230m四方)。陶瓦片, 瓦当(前漢)	文考61-4
213 美岱古城 (二十家子古城)	"	"	(23500㎡)		内城内に大型建築址。陶瓦片, 瓦当, 五銖銭, 半両銭, 封泥, 鉄器, 鉄甲片。窯址, 鉄器製作場(考75-4)	文61-9
214 陶卜斉古城	"	"	800	400		武皋 考92-5

215 土城子南城	内蒙, 和林格爾	漢~北魏	505- (670)	535 (655)	陶瓦片, 瓦当, 鉄器, 刀銭, 半両銭(漢), 五銖銭, 陶文. 窯址, 建築址, 窖穴(文61-9)	成菜 (文61-9)	集刊16 (文61-9)
216 榆林城漢城	" , "	漢	?	?	西南に和林格爾壁面畫(「武成図」「莊園図」)	武成	考与文85-1
217 廟溝古城	" , 武川	"	約180	約200	門, 西北角に土台。城内に陶片(漢), 銅鏃, 建築址(金元)		考通58-2
218 烏拉山(内城) 里城(外城)	" , 包頭	"	80	87	城壁残高0.5 m。城門, 外城外に堀, 内城内に建築址, 陶片(漢)		考59-3
219 増隆昌古城	" , "	"	240	315	漢代遺物(北朝時も使用)		内蒙3
220 大余太古城	" , "	"	?	?			"
221 孟家古城	" , "	"	?	?			"
222 麻池古城	" , "	"	?	?	(陽泉か沃陽県?)		"
223 古城灣古城	" , "	"	?	?		塞泉	"
224 城梁古城	" , "	"	?	?			"
225 梅合山古城	" , "	"	?	?	陶片(漢, 魏)	石門	考87-1
226 公廟溝口 古城堡	" , 烏拉特前旗	"	140	140	城壁残高2 m。磚, 陶瓦片(漢)		文參56-9
227 哈德門溝 古城堡	" , "	(秦, 漢)	約150(南)	約250	北郊に秦漢長城。城壁残高3 m, 門, 建築土台。磚, 陶片, 陶器, 五銖銭		文參65-7
228 朝魯車輪古城	" , 潮洛旗	前漢	?	?			考92-5
229 陶升井(内城) 古城(外城)	" , 磴口	"	約118 約100-	約118 約100-	陶, 瓦, 磚片(漢), 瓦当, 排水陶管, 三稜鉄鋌鏃, 五銖銭(前漢), 「大泉五十」。半両銭, 城外に墓地(前漢末~後漢初・考65-7)	三封	考73-2
230 布隆淖古城	" , "	漢	約450	638(東)	城内に陶, 瓦, 磚片(漢), 石鏃・磨・椎(漢)。冶鉄遺址	臨戎	"
231 保爾浩特古城	" , "	前漢	250	200	城門。城内に陶, 瓦, 磚片(漢), 五銖銭, 三稜鉄鋌鏃, 冶鉄遺址	罽毘	"
232 鷓鹿塞石城	" , "	漢	68.5	68.5	石城。城門。城内に陶, 瓦, 磚片(漢)		"
233 大垣溝小石城	" , "	"	22.5	22.5	石城。城門。城内に陶瓦片(漢)		"

234 紅麋河(内城)古城(外城)	内蒙, 伊盟郡王旗	漢	50 ?	50 ?	内城内に建築址, 陶片。城外墓地(前漢中期)		文58-3
235 張家場古城	寧夏, 塩池	秦, 漢	1200	800	東門辺に牲畜骨格, 陶片, 貨幣(秦漢)。城外西南に墓地(漢)。王莽銭, 瓦, 瓦当(考与文81-4)	响衍	文88-9
236 古城郷城	" , 固原	"	800	500	堀。城内に瓦, 瓦当, 銅器, 陶水管(漢)	蕭閑	五次年会考94-4
237 固原県古城	" , "	"	?	?	城北に後漢墓。内城, 外城あり(華夏95-2)		文84-4
238 彭陽古城址	甘肅, 鎮原	(漢)	?	?	東北の墓より「彭陽」銅鼎(後漢)	彭陽	考92-11
239 樊家城古城址	" , 天水	秦漢~	?	?	城壁残長50m, 高4~5m。陶片, 瓦		考与文86-6
240 八角城(外郭)(内城)	" , 夏河	漢	周長1080- " 1960		礎石, 石臼, 陶片(漢~), 礎片(宋~)		
241 顯美県古城	" , 永昌	(漢)	?	?	西北に墓地(後漢)	顯美	考与文85-1
242 大湾古堡(大湾城・A35)	" , 鄧濟納旗	漢	250 (70-)	350 (70-)	肩水都尉の治所。堀, 郭, 塙あり。木簡1500余枚, 銅印, 銅鏃, 鉄器, 竹木器等	肩水	考60-1 (文90-12)
243 居延城(大城)(K688)(小城)	" , "	"	500	180	居延県治?	居延	文90-12
244 南向陽古城	青海, 剛察	新	100	145	大城東25m。遮虜郭?	遮虜	考84-3
245 立新古城	" , "	"	90	120	城門		"
246 北向陽古城	" , "	"	400	300	城門, 建築址。城内に道路, 広場。陶片, 五銖銭		"
247 尕海古城	" , 海晏	"	435	463	城門, 広場, 建築址。陶片, 五銖銭, 銅鐘		"
248 三角城	" , "	"	659(南)	630(東)	西部に官署土台	西海	五次年会
249 鎮海堡古城	" , 桑都	漢	380	300	建築址。城外に墓地(漢)	臨羌	"
250 唐格木古城	" , 共和	"	200	200	陶片(漢), 五銖銭		"
251 蔽道(主城)故城(子城)	四川, 榮経	後漢	400	375	堀, 道路。城内に陶, 瓦, 磚片(漢), 陶器。東面に耕地?	蔽道	"
252 雜城	" , 広漢	"	300	270			"
253 漢土城	" , 西昌	漢	2400	1800	磚(「雜城」「雜官城壁」)。填土中に陶器, 瓦, 瓦当, 五銖銭(後漢)	雜県	"
			500 ?	500 ?	城外に墓地(後漢)		集刊3